

渴き

ツーソン アリゾナ州 アメリカ合衆国

1965年09月19日

1 こんばんは、友よ。今晚ここに居られるのは特権です。これは、こここのグラントウェイアッセンブリーで私の親愛なる兄弟マックといるのは2回目です、そしてこの素晴らしいスタッフとそして異なる教会から集まっているクリスチャン達。リーバイル兄弟と、私はちょうどここである兄弟にお会いしました、F.Fボスワースの幼馴染、そして主の下にボスワース兄弟が行った事を知りませんでした。私は言いました。「彼等があった時の様にまるでエリシャがエリヤの手に水を注ぐのにあった時の様に感じています」海外に行っていて、ボスワース兄弟が主の下に84歳で逝ったのを知りませんでした。

2 さて、今晚国中のカリフォルニアからニューヨークそしてテキサス、そしてメイン州からカリフォルニア州までの異なる州に電話でつながっている皆さんに挨拶をしたいです。さて我々はこれらの電話でつながるシステムを得たことをは大きな祝福です。

又、今我々の良き友であるパーリーグリーン兄弟は電話に付けられる小さなガジェットを得たことを知りました。そして電話だけでなく、それはテレビにも直接つなげることが出来るようになるそうです。そして彼等はそれを今見ているのです。

3 そしてマック姉妹、今晚オルガンにここで座っていて元気そうなのを見られてとてうれしいです。シエラヴィスタの私の沢山の友達が見えます、そしてボーダー兄弟、ロバート兄弟、インディアナからも沢山の方々います。今晚タバナクルの皆さんたちに今晚言いたいのは、その半分の人達がここにいるようですので、ジェファーソンビルタバナクルから、

そして私の友人があそこにもいます、クンツ兄弟病気の為のリクエストに関して電話をくれましたーそのために祈っています、クンツ兄弟。ただ信仰を持ってください。心配しないで。良くなります。

そしてテキサスブレア兄弟、今晚、聞いて居るならば、私の兄弟、これだけを覚えておいてください、初めてあなたを連れてきた方は神様である事、そして2回も大丈夫にすることが出来る方も神様である事。そして我々は神様があなたの為にこれを受け付けて下さると信じています。そして悪魔の嘘を何についても聞かないでください。神は神であることをただ覚えて下さい、そして神は居られるのです。そして彼は昨日も今日もいつまでも変わらない方で居続けておられます。そして我々は彼を愛して、信じて、あなたの為に祈っています。

カリフォルニアにいる私達の全ての友人達、、メルシア兄弟とここアリゾナに来て言う方達、多くの他の場所、フェニックスそしてウィリアムズ兄弟ーそして今晚電話でつながっている全ての方々、いろいろな場所で。本当に感謝しています。ジョージアにも、、我々は皆さん全員を間違いなく感謝しています。主が皆さんを祝福されますように。

4 この素晴らしい教会で本当に歓迎されているのを感じています、ここグラントウェイのアッセンブリーオブゴッド、そしてマック兄弟、我が良き友。神様がマック兄弟を祝福されています。カナダで一度、私は馬に乗っていて、ジャングルを通過して帰る時の事を覚えています。そして聖霊が降りてマック兄弟の為に祈る様に語られました。その時彼は緊急事態にありました。そして主が彼を癒されました。そして本当にそのことを感謝しています、そしてここ今晚彼と共に集まりこの素晴らしい真理の中で主を賛美する事が出来る事を感謝しています。

演壇上で私の後ろに座っている男性が言いました、「私を知っているかどうか考えないで」「ヒッチハイクで私を一度拾ってくれた。。。」分からないけどどこかボストンかどこかデトロイトでーヒッチハイク。。。

そして私は言いました、「えーっと、普通もし出来ならば、必要のある人を助けようとしている」そして今晚我々は皆必要を抱えています。そして神が今晚、助けの手を下される様に、祝福と、恵みと憐れみを求めて祈ります。

5 さて、私は長く話す傾向にあるみたいです。しかし今晚はそうしないように努めます、というのはオハイオから電話がありました。ダウチ夫人とそのグループ、マッキニー兄弟とブラウン兄弟、そしてオハイオから直接皆繋がっています。あなた方にもご挨拶を送ります。ニューヨークはもうすでに遅い時間になっていますね、11か12時ですね。そしてその教会ではこの時間まで礼拝が始まるのを来て待っていたようです。これらの素敵な友人達が各地にいる事を心から感謝しています。

6 さて、御言葉を開ける前に頭を下げてその著者に話しましょう。

親愛なる天のお父様、我々は、永遠に共に生きると信じる人々と今晚ここに集まり生きているという特権によって心が喜び踊っています。我々は今、永遠の命を持っているのですなぜならば、あなたがひとり子をお与えに成ったからそして誰でも彼を信じるなら、死ぬことがなく永遠の命を持つからです。彼のここ地上での巡礼の中で、「よくよくあなたがたに言うておく。わたしの言葉を聞いて、わたしをつかわされたかたを信じる者は、永遠の命を受け、またさばかれることがなく、死から命に移っているのである。(ヨハネ5:24)」何故なら我々はそのひとり子、神の御子を信じたからです。この偉大なる救い主をどのように感謝したらいいのでしょうか。そして今晚祈ります、彼のたいなるご臨在が今日ここで我々を祝福してくださいますように、彼の言葉を読み、それについて語ります。聖霊が国中の一人一人の心に触れて、人々が集まっている全ての場所におられますように。

演台にいる他の聖職者たちを祝福してください。祈ります、父よ、このグラントウェイアッセンブリーを祝福してください、その牧師、彼の妻、彼の子供達、執事、トラスティーと全ての役員たち。父よ、神の御国の為に我々の周りに十分な光があるうちに共に働くことが出来ますように。その時が来たら誰も働けなくなるのです。そして父よこの特権がある間、時を行かしても散る事が出来ますように、主よ。そのことを主よ受け入れて下さい。病の人々や苦しんでいる人々がこの土地にいますが、癒してください。

神のご臨在が国中の諸々の場所で今晚、感じられますように。

7 裁きが怒っていることを認識しています。大きな問題が来ているのです、そして国は揺れています、そしていろいろな場所で地震が起こっていて一大きな歴史的な事、聖書を通して過去に起きた裁きについて聞いたことがあります—そして我々は今日再びそれを見てくるのです。預言は語っています。「そして、ノアの時にあったように、人の子の時にも同様なことが起るであろう。

口の時にも同じようなことが起った。人々は食い、飲み、買い、売り、植え、建てなどしていたが、

人の子が現れる日も、ちょうどそれと同様であろう。(ルカ17:26-30)」そして我々は今起こっていることを見えています。

「そして、地上では、諸国民が悩み 人々は世界に起ろうとする事を思い、国々は恐怖と不安で気絶するであろう。」神様、我々は終わりの時にいる事は分っています。主よ助けて下さい、あなたがその人生を定めた全ての子供達にメッセージをすべての場所に持っていけるように。受け入れて下さい主よ。我々はイエスの名前で祈ります。アーメン。

主が彼の言葉を今読むので祝福して下さいますように。

8 さて、あなた方の多くは説教師が聖書を読む場所である意味聖書に入っていくようです、そして今晚私は2-3の聖句を詩篇から読みたいのです、詩篇42章、そこからテキストを得るためにです。そしてここに幾つかの聖句を書き出していますそしてそれらを参照したいのです。もし出来るならば、次の数分でこの議題について話していきたいのです、「ダビデの詩篇、ダビデがその詩篇を書きました。あなた方開いている間、この事を言おうと思います。多くの人々はこう言います、「その詩篇著者は靈感されいたのですか？」もちろん間違いなくそうです。彼等は靈感されていました、それはこの聖書は神の靈感によって書かれたものです。それが歴史であれ、歌であれ、何でもそれは靈感されたものです。イエス様は言われました。「ダビデが詩篇で言った事を読んだ事は無いのか？」そして彼等は、もちろん詩篇は歌だと思えます。そしてもし歌が神の靈感によっていれば、私はそうだと信じています又よげんてきにも、この歌が成就されるその日に居られるように望みます。

空中で出会う日がその日が来る。

優しい優しいその日

あなたに会える、そこで挨拶、

空の向こうの家で

今迄そんな歌は聞いたことがない

死すべき耳には聞こえ牡内

栄光を宣言!

そして神の一人ががそれを導く

空中で主に会う

オーその時そこにいたい。

9 さて、詩篇42編。

第 42 章

神よ、しかが谷川を慕いあえぐように、わが魂もあなたを慕いあえぐ。

わが魂はかわいているように神を慕い、いける神を慕う。いつ、わたしは行って神のみ顔を見ることができだろうか。

人々がひねもすわたしにむかって「おまえの神はどこにいるのか」と言いつづける間はわたしの涙は昼も夜もわたしの食物であった。

ダビデの事を思うと、この詩篇を書いている時、悩みの中に在ったはずなのです。そして普通人が悩みに合う時最高の物を齎すのです。それは事実です、、その時に神が来られるのです、我々が何度も断食をしたとき、自分の位置を得る為、自分自身お導きを見つける時になります。そしてダビデがこの場所に入った置き、そして主の思いを思っていた間、そのことを考え始めたのです。

多くの時、神は上を向かなければならない場所に詰め置かれるのです。時々我々は病院で寝なければならなくなることさえあります、あるいはどこかのベッドに、そうする事で、最大の神の祝福が来る場所を見上げる事が出来分かるようになるのです。

10 さて、今晚お話ししたい言葉は聖書からの一言で、それは、2節目にある、「渴き」という言葉です、その言葉「渴き」。辞書でその言葉を見ていました。この言葉を調べている時、私は以前に話した説教にかんして考えていました。「命への渴き」そしてそれもその詩篇から取ったものでした、ダビデが、「あなたの口のおきては、わたしのためには命にも勝るものです」そして私が見ていて、その言葉「渴き」について考えていました、さて、その辞書を調べてみてその意味が分かりました。そしてここでウェブスター辞典が何と言っているか、「痛みを伴う切望、痛み、何かを欲しいとひどく望むとそれは痛みとなる。」

さて、渴きを何かに持つというのは不自然な事ではありません。渴きは自然なものです。神が我々に何かをしたいという思いを与える事なのです。時々、神様はこれらの異なる切望を制御してあなたがその中に座る何か、コントロールタワーを与えて下さるのです、彼にとってそれが必要な事であるという、警告をその切望に対して与えて下さるのです。

11 さて、ふたつの種類の渴きがあります。肉体的な渴きと又霊的な渴きがあるのです。これを読みたいのです、ダビデが再び言っています。「わが魂はかわいているように神を慕い、いける神を慕う。(詩篇24:2)歴史的な何かでも何年も前に起こったことでもなくあるいは誰かが話した話でもなくそれは生きる神への渴き、それは常におられるのです。そして彼の神への魂の渴きは、ある歴史的な物ではないのです。

12 さて、我々は神が制御のやぐらを下さる事が分かります、あなたに必要なものを与えて下さるのです。さて、あなたの中にいる制御のやぐらがあなたを導くのです。そしてこの渴きがこの制御のやぐらの上に居てあなたの必要が何かを告げるのです。霊的に言って、その体の中に在る制御のやぐらは魂の中にもまたあるのです。体の中に在る制御のやぐらは、体の必要を告げるのです。そしてそれを渴きによってもたらすのです。又、魂の中にも制御のやぐらがあり、それがあなたの霊的な必要についてつけるのです。そしてあなたはこれにより、どのような人生があなたを制御しているかが言えるのです。これによってあなたの切望する事が分かる時、あなたの中にこの要望を持たせているものが何なのかを言う事が出来るのです。分かる様に、ある一定の事にあなたは渴きを持つのです、そしてそれがあなたの魂の中に何がいるかこの要望によって、あなたの物渴きの性質によって言えるようになるのです。そのことが理解できるように望みます。

13 魂の制御のやぐらがあります、そして体にもあります。そして各々のやぐらは他の物の必要に対する警告の叫びなのです。各やぐらはその必要を呼び出します、欲しがっている人が言っている物ををです。それが警告の波を送り出すのです。例えば、肉体が身体の要求を満足する肉体的な渴きがあり、そして例は魂の中に在る要望があります。そして多くの場合、これらはお互いに敵対して戦いになるのです。

我々は今日の大きな問題がある事が分かります、あまりにも多くの人々は、二つの要望の間に生きようとしているのです。片方は地に着くものを望み、他の方は天的な物を欲しがっているのです。

14 パウロが言った様に、それはローマ書の7:21に「そこで、善をしようと欲しているわたしに、悪がはいり込んでいるという法則があるのを見る。」良い事をしようとしている時、そういう経験はありませんか、クリスチャンの皆さん？価値のある何かをしようとしている時、何か良い事をしようとしている時、悪魔が全ての手においてあなたを怒らせようとするのを見つける事。あなたがした全ての事、そしてそれは良い事、、これを言いたいのです、クリスチャンは知っていると思います、あなたが何かを始めようとすると、何か止めるために起こらせようといつもそるのです。それは悪魔がそこにいて、正しい事をするのをとめようとしているのです。

15 さて、何度も、人々に会う時若干ドキドキする傾向にあるのです。彼等が何かをしようとしていて全てが両方向でブロックされてしまっているのが分かる時に、彼等は言うのです。「それはきっと御心ではないのかもしれない」分かりますね。さて、悪魔にその様に嘘をつかせないでください。初めにそれが御心かどうかを見つけるのです。そしてもしそれが御心かどうか知りないならば、聖書を見て下さい。神の御言葉がはっきりと導いてくれます。そしてその時、もし御言葉の中でそれがあなたがすべきことと分かると、例えば、聖霊のバプテスマを求める事。

多くの場合、人々の所に行くと言います。「えー、聖霊を求めましたそして私はそれを受けられなかったのです。それは私の為だとは信じられません。毎回起きると病気になるのです。そして祈りに行くと、、、もし私が断食すると病気になります。そしてもし一晩中起きて居ようとすると、眠くなるのです、足が離れられなくなります」覚えておいてください、それは悪魔なのです、神はあなたに聖霊を持たせたいのです。それは誰でも受けたいものの物なのです。

多くの時に、神の癒しのためのミーティングで祈っている時に、そして次の日、あなたはうたがいもなく、悪魔が前日の2倍ひどくしている事に気が付くのです。覚えておいてください、それは神があなたに与えた祝福からのがそうとサタンがしている事なのです。あいつの言う事なんか聞かないでください、常に前に進んでいきましょう。

16 最近ちょうど、ある経験がアフリカに行く途中でありました。時間が少しでもある時に、悪魔はそれを押してくるのです、それは前回アフリカに言った時の事でした。それは最高の会合の一つになりました、そしてその時、海外に始めて行ったのです。私は得たのです、そう信じてます。その短い私がいた時間に沢山の事をやり遂げました、私の狩猟の旅を除いて、そして常にやった事は無いのです。

何時もそれらの教会は私がそこに来てほしくないのではという思いがありました。そして見つける為に came 来ました、ある人から手紙を持っていました、、それは、、彼等は私にそこにいてほしくなかったのです、すべてのその教会そしてある人がある組織のレターヘッドを使って手紙を書いてきてこう書いていたのです、「私達はあなたに来てほしくない」。彼の意味したのは、彼と彼の家族でした、分かりますね。だから、私がそこについて時、、その「私達」は彼と彼の家族だけの事でした。そしてそれは全ての人々では全くなかったのです。そして今、大きな刈り取りが我々の前に開いているのです。

17 お分かりになる様に、パウロは言いました、「そこで、善をしようと欲しているわたしに、悪がはいり込んでいるという法則があるのを見る。」

若い会衆で今晚祭壇にどこかで来た場合このタバナクルか国全体で。そして明日こうなる事を覚えておいてください。お母さんは今まで以上に怒り、お父さんは滅茶苦茶怒り狂い、そして学校の全ての友人も全てがおかしくなります、というのはサタンがあなたに戻って来させようとするからです。サタンはその道轂離れさせようとします。「善をしようと欲しているわたしに、悪がはいり込んでいるという法則があるのを見る。」からなのです。

18 さて、その渴きについてみてみましょう、そして実際渴きは自然な事かどうか見てみましょう。人々が私に言った事がありました。「オーそんなことは今までなかった、あるクリスチャンになりたい人々だけになると信じている」いいえ違います。それは間違っています。それは実は、すべての人間に関連している事なのです。それは間違いなく真実です。

この国に来た時、初期の頃、インディアン達がここにいるのを見つけました。そしてインディアン達、彼等はその時は異教徒でしたが、(彼等は太陽か他の物を崇拜していました)彼等が人間であるならば、彼等の中に在る事があるのです、自然な渴き、どこかに居られる神を呼び求める渴きです。

19 最近そのジャングルにに戻って、最短の文明のある町は480マイル離れている、モザンビークの3千人位の小さな町ベイラの人々、我々は原住民が白人を今迄見たことの無い人に出会いました。私は原住民の女子を見つけました、(彼女は服を着ていなくて、そこではほとんど誰も服を着ていません)そして彼女は木の上に座っていました。私はライオンを追跡していて、そこにいました。人間の叫び声の様な何かを聞いたのです、この原住民の女の子がそこに座っていました、外斜視の濁った眼をして、赤ちゃんを抱いていました。そして彼女が怖れていたのは一それが彼女の唯一の保護で、木の上に立ったところにライオン、ヒョウか何かあるいは他の動物が居たのです。そして彼女は私を見たことがあり又、人間の声を聞いたのです。しかし彼女が白人を見た時、彼女は人生で初めてだったので、死ぬほど怖かったのです。

しかし我々がこれらの人々を見つけた時、そのとんでもない状況でした、彼等は礼拝をまだしていました。ライオンを呼び入れる前でした、彼等はいくらかの肉の食事を注ぎ込んでいました(彼等が食べる物)小さい葉っぱの上にそして彼等の手を叩き何かの偉大な霊に呼び掛けていました(彼等はどこにいるかは知りませんでした、パトロン聖徒あるいはカトリックへの何か)で彼等を保護する物、彼等がこのライオンが責める時に殺されない。

20 分かりますね、それは何か自然な事なのです。

神への渴きを持つことは不自然ではありません。自然な事なのです。あなたが持つべきものなのです。神があなたをその様に作られたのです。そしてそれは超人間的ではありません、実際一般的人間です。誰かとくべな人たちだけのものではないのです。彼等は言います「ある人達は勝利に満ちた人生を送っていて常にトップにいるのを見えています。彼等は神を賛美している。私もその様に感じるようになりたい」と、さてあなたがその様に感じる理由は、あなたの中に渴きがあるからです。それはただ自然な事なのです。全ての人には神への渴きがあるのです。

21 さて、まず自然な渴きの幾つかについて話していきましょう。例えば、水への渴きを取りましょう、ダビデがここで言っている様に、水への渴き。水を飲みたいという渴き、身体は水を必要とします。そしてもし水を飲まないならば渴き、死んでしまいます。脱水状態になり生きられなくなるのです。その渴きへの水を得られないならば、自然体への渴きを潤す為にすぐに死んでしまいます。もう長くは生きられません。

食べ物がなくても長く生きる事は可能ですが、水なしでは難しいのです。なぜならば、40日間断食する事が出来るからです。イエス様もされました、食べ物なしに、しかし水なしにはそれh℃長くは出来なかったのです。ただ脱水して渴き、死んでしまうのです。水がなくてはなりません。そしてその渴きはあなたに来るのです、というのは、生きるために何かを必要であることを示しているのです。身体は生きるために水を得る必要があります。あなたは80%以上の水と石油で出来ています、とにかく、これらを得ることによって生き続けるのです。私が言った様に、それを大切にしないならば、あなたは死にます。

渴きは警告でもあります。渴きは目覚まし時計なのです。魂に目覚まし時計がセットされてあなたの中の小さなブザーが鳴るのですそして死が近づいていることを告げるのです、もしすぐに水を得ないならば死んでしまおうと言うのです。そしてそれは終にどンドン置き去りにして言って死ぬようになるまで大きな音になっていきます。何故ならそれは警告時計だからです。

22 ダビデが詩篇のここで説明したように、「神よ、しかが谷川を慕いあえぐように、わが魂もあなたを慕いあえぐ。」鹿が谷川を慕いあえぐ、良くこれを読むと思うのです、ダビデのこと。ダビデは森の人でした、狩人、そして鹿を狩っていました、もちろん。そして多くの、我々は今日鹿を狩ります。鹿は鹿です。

そして我々が見つけるのは、もし犬を見たことがあるならば、その野犬は鹿を捕まえます。そして普通彼はそれらを得るのです、まるでコヨーテ、オオカミのように、そして彼はシカを耳タブの上の所でとらえて、彼の重みをゆすのです。彼はシカの喉を掻き切り、そしてシカのチャンスは無くなるのです。

しかし時々犬は、アフリカでは、その野犬はシカを脇腹で捕まえるのです。もし彼が喉を取れなければ、2度目はその脇腹からです。そしてシカが十分強くて速ければ、犬を振り落とすことが出来るのです。

23 シカはずっと速いから。犬は彼を見ていない時に居ってきて、犬は彼に対して風上に居た時に、死かば犬が近くにいるのを知りません。そしてその時野犬はシカを捕まえるのです。もし彼が本当に速ければ、それを投げるのです。

そして、しかし犬が脇腹の方に来た時、彼はシカの肉で口がいっぱいであつたのです。あるいは首を捕まえて居た時、時々、彼は頸動脈の近くを着るつもりで失敗したのです。そしてシカは犬を振り落として、

シカの喉から大きな量の御区を引っ張りました。そして血が流れ始めたのです。そしてその時犬はその血を追跡してきて、シカを折っていました。そしてシカの命が徐々に弱まり始めた時、一血は命の体への泉で、それが減って行ったので、シカは弱まってきていました。そしてその犬あるいはオオカミがシカの真後ろに居ってきたのです。

さて、もしシカが水を見つけられなければ、さて、水には何かがあるのです、シカが水を飲むとき、血が止まるのです。しかしもし、水を得て落ち着かなければ、血がどんどん速く流れ続けるのです、彼は走っているから心臓はドキドキし続けています。しかしもし彼が水に来られれば、そのシカは生きられるのです。

24 さて、そこには素晴らしい学びがあります、分かりますね、ダビデは、ここで言っています、「神よ、しかが谷川を慕いあえぐように、わが魂もあなたを慕いあえぐ。」さてそのシカは水を見つけない限り死ぬことを知っています。彼は生きられないのです。何度も彼等を追跡したことがあります。けがをした後、彼等が水に着く時、水を得ると丘に上がって行くのです、そしてまた降りて行き、渡って、水を得て、又昇っていく。彼を捕まえる事は彼がその水の流れを追っている限りできないのです。しかし一度その水の流れから離れた時、そして他の水を見つける事が出来ない時、すぐに彼を捕まえられます。そして今、シカはそれを知っています、だから水の側にいるのです、彼がすぐに行ける様に。

さて、彼の鼻が上がっているシカを想像できますね、水がない所ではつかまってしまうのです。

25 又彼は、「1 神よ、しかが谷川を慕いあえぐように、わが魂もあなたを慕いあえぐ。2 わが魂はかわいているように神を慕い、いける神を慕う。いつ、わたしは行って神のみ顔を見ることが出来るだろうか。そうでなければ死んでしまう」そして男性あるいは女性、少年或いは少女が神に対してそのような渴きを持つとき、彼は何かを見つけることとなります。分かりますね。

しかし我々がそれに来た時、ある意味途中なのです。「さて、膝まづいて主が何をされるかを見る。。。」分かりますね、あなたはまだ本当に乾いていないのです。死と生の間にある渴きである必要があります。そしてその時何かが起こるのです。

26 そのシカも又、ここで、彼は、、我々は彼には又、他の感覚、臭覚があり、彼の敵が近くにいる時に警告を発します。彼はこの小さな動物には彼自身を守る感覚が備わっています。又彼は彼の中に小さな目覚まし時計の様なものを持っています、小さな何か、敵が近くにいると鼻がくすぐったくなる。敵の風の中で、彼はあなたが居ると知るのでして彼は逃げます。時々、あなたが半マイル先に居て匂うと逃げます。あるいはオオカミあるいはいかなる危険も、彼は掴むのですと言うのは彼はその様に創られているからです。彼は自然によりシカなのです。そして彼が生きるために神が得た感覚の一つが彼の中にあるにすぎません。

27 そして今、私はシカと人の中に在る神への渴きについて比べています。敵がそこに来る前、何か神の子供達について神の御霊の内に一度生まれた時には、聖霊のバプテスマを受け取った時には何か人について敵に関する感覚を持っているのです。ある人が聖句を取ってその聖句を読んで何かをその聖句の中にいれようとしている時その聖句に反していることを聖霊に満たされているならば即座にそれを見分けられる感覚があるのです。何かが違う方法になっている事。彼がある場所に着く時、そして小さな特定の感覚がそこに在ります。。。それがあなたの命を守るのです。それが御言葉出ると言う間違いのない事実がない限りどこにも行ってはいけません。神の御言葉にしっかり近くに留まる必要があるのです。そして今、聖霊が我々の内にある限りその感覚により我々は安全に守られているのです。

28 さて読むことが出来ます、例えば誰かが、私がマルコ16章を読むと言うと、「17 信じる者には、このようなしるしが伴う。すなわち、彼らはわたしの名で悪霊を追い出し、新しい言葉を語り、

へびをつかむであろう。また、毒を飲んでも、決して害を受けない。病人に手をおけば、いやされる」

さて、そしてそこでこの様に言う人を見つけるでしょう、「さて、それは使徒達の時代の事」さて今、もし聖霊を受けるならば、すぐに、その感覚を受けることとなります。それが設定されるのです、そこに何か間違っていることが分かるのです。彼等はそれを間違った方向で説明しようとします。「それは別の時代の為、、それは本当に、こんにちはその様な物は必要がない」など

しかしイエス様は言われました。「17 信じる者には、このようなしるしが伴う。」分かりますね、小さな何かがあるあなたの中に備えられるのです、小さなブザーそれが間違っているということを知るのです。そしてその道は死に至るのです。

29 イエス様がこう言われたのですから、もし我々がこれに一つの言葉を書き加えるか取り除くのであれば、命の書からあなたの名前は取り除かれる、一つの聖句もです。一私達はそのまま書かれたままで取らなければならないのです。神は彼の御言葉が行われることを見ているのです。そして我々はそれが正しい事が分かっているのです。

そしてそれゆえに、ある教会や他の人がどういおうが関係なく、もし神の御霊の中で生まれたならば聖書の一部なのです。神はエゼキエルに言いました、(彼は預言者でした)彼は言いました、「巻物を取って食べなさい」そしてその預言者とその巻物はお互いの一部となったのです。そして彼が聖霊を受け取った時信仰者となるのです。聖霊が聖書を書きました。そして神の御霊が神の言葉です。「私の言葉は霊である」初めに言葉があった、言葉は神と共にあった、言葉は神であった、そして言葉は肉体を取って我々の中に住まわれた。ヘブル13:8彼は昨日も今日もいつまでも変わる事がない。そして神の御言葉の一部になった時に、何か御言葉と反するものが来るとき、すぐに小さなブザーが鳴るのです。それが死への道を警告するのです。そのような事はすべきではないのです。又これらの渴きはただ自然な物なのです。クリスチャンにとってそれは自然なのです。それは人間にとって自然なものです。

30 又成功への渴きという物があります。多くの今日の人々はこの渴きの為に学校を作っています。気が付いたように彼等はその為に大学を始めたのです。そして我々がそこに降りて行くと、人々は何千ドルも彼等の子供達を学校に送るために使い、大学や、短大など、成功するために教育を得るのです、彼等はそれを人生の中の成功と呼ぶのです。

しかし、、、今、何もそれに敵対はしていません。さて、それは良いのです。しかし私にとって、すべての世的な学校に行き、まだ正しい成功を見つけていないのです。そうなのです。なぜならば、ここそこで一時的に物事を楽にするだけの事です。しかしあなたが死ぬとき、それらの全ては置き去りになるのです。そしてこれが我々が持っている経済の全てなのです。

31 (先日、フェニックスで同じことを言いました、そのクォートを再び)この現在文明の全て、そのすべての教育プログラム、すべての科学プログラムは神の言葉と御心に全て反しているのです。

文明は間違いなく、、これからくる世界にはこの様な文明は絶対にありません。これは倒錯された文明なのです。神は彼の初めての文明を彼ご自身のかあられる言葉によってもたれ、そして彼等は出て来て、すべての種類の種はそれ自身の種によって出てきたのでした。そしてその文明には死も、病も悲しみもないのです。そして今、我々はその物簿とを何か倒錯した物の中で科学の世界に入れてみえています、それは死をもたらすのです。原子爆弾のように、これらの事の公式は知りませんので、これは間違っているかもしれませんが、彼等はウラニウムを取って、分子として訳して分子を原子にまで壊しました。それはなにをするのでしょうか?それはただ体消滅させるのです殆どただ破壊するのです。

我々がする事は全て、、、

32 我々は医学を取って、この公式とこの公式がこれを治すとして我々の中に取り込みます。そして我々は何をするのですか?何か他の物を壊すのです。さて、先月の「リーダーズダイジェスト」を呼んだと思います、それにはこの時代、今生きている我々の時代、若い男女が20歳から25歳になると中年化するのです。考えてみて下さい!小さな女の子たちが20歳で更年期障害、そして22、23歳で中年!

分かりますね、何がなされたか?それはハイブリッド食品など我々が食べている物からくるのです。それは物で、食べ物そして我々が生きているのは命です。科学者がそれを我々に齎したのです、そして彼等はあなた方を殺そうとしているのです。アフリカに居た時、少年たちが人生で一度も薬を飲んだことがない子たちに会いました。彼等はウジ虫のいる肉を食べているんです。彼等は牡牛を殺すような場所の水から水を飲んでいのです。私は200ヤード位の目標を定めて狩りをして7x50の双眼鏡を使っても見えません弟子tあ。そして私と同じ年齢の男性がそこに立って、どこで撃てるかを彼の裸眼で言い当てたのです。さて、もしこの現在科学が何かをなしたとしたら、彼の目と彼の胃があつたらと感じています、そうしたらかなり元気でいられると。はい! でもどうなっていますか。

分かりますね、それが科学、教育、文明がなしたことです。我々はそれによって破壊されているのです。我々は自分たち自身を破戒しています。それはエデンの園で始まっていた、そして今日まで続いているのです。しかし成功への渴きは、、、

そして我々は交わりに対しての渴きがあります。我々は交わりに行きたいのです。

33 それは若い男女のようです。さてそれは不必要ではないのですあれは不自然ではありません、若い男女が愛し合う事です。それは愛への渴きなのです。それは彼等の年齢によるものです。そして彼等が互いに愛し合うのは、まったく不自然ではありません。それは彼等にとってただ自然な事なのです。

さて、人生を生きる中で肉体の中でそれに渴きを持つことに関して多くの事を見出します。それはただ我々の中に置かれているもので、それが欲しいのです。それは絶対必要だ、それをするのは必要だと感じるのです。我々はこの時代に居て多くの女性達が美への渴きを持っているのを見出しています。さて、それは女性ではなくなります、女性が綺麗になりたいという渴きを持つのは自然な事なのです。それは神が与えた本能なのです。神が彼女にパートナーを与えるのです。そして今、我々は女性達はその方向になりたいという事を見つけています。なぜなのでしょう？それはただ、神が彼女に与えた何かの故です。女性が美しい事はまちがっていません。彼等は美しくあるべきです。

34 そしてご存知のように、彼等は人間だけが男性よりも女性が美しい唯一の創造物なのです。他の全ての動物は、牛を取ると、牡牛、シカだと牡鹿、鶏だと、雄鶏、雌の鳥はよりもオスどりの方が、常に大きくと美しい事を見出すのです。しかし、人間は、(そこに倒錯が入っていることが分かるのです)それがひっくり返っています。そしてそれは女性が美しいのです。そして彼等は美しさを切望しています。

これらの今日通りで見かける変な者達の話ではありません。いいえ!あんな種類の美について話しているではありません。あれほどひどい景色?を人生で見たことはありません。絶対です。それは倒錯なのです。本当の渴きを倒錯させたものです。

35 女性が持つべき真なる渴きは、9 また、女はつつましい身なりをし、適度に慎み深く身を飾るべきであって、キリストの様な御霊を持つ事がふさわしい。(第1テモテ:9)さて、それが女性が渴きとして持つべきものです。さて、もしあなたが綺麗になりたいくて、本当にあなたを綺麗にするのは、キリストの様な例とつつましい身なりで飾る事なのです。

なんという事でしょう!今日の人々は、通りを歩いていると女性と男性の見分けすらつきません。そして人間としてそれほどにもひどい見かけの物を生涯今迄見たことがありませんでした。人間を越えているというか、目の周りをその様に塗りたくり、そしておかしなトカゲの目そしてすべての変な見た目の服装。そしてなぜちゃんとしたようにさえ見えない。人間にさえ見えない。そしてここにいる男子の何人かは、髪の毛を姉妹のローラーを使って下に下げたりしている、それは完全な倒錯なんです。その通りです。

サタンがする事そしてサタンは錯綜家の代表選手です。

36 神様がエデンの園で全てを作られたとき、それは美しかったのです。そしてサタンが入りこんできて倒錯しました。サタンは何も創造する事は出来ません。創造主は唯一でそれは神様ご自身です。しかしサタンはもともとの創造物を倒錯します。そして今、彼は今晚話したい事について入り込んでいます。元々の創造物の渴きを倒錯する事についてです。

さて、ある女性について前にも話しました、綺麗になりたいのです。彼女の中に何かがいるのです。彼女は男女同権主義者です。そしてその様でありたいのです。しかし今日の彼等は街にいと、男性の様な髪型西、男性の服を着て、そして男性が女性の服を着るとい、髪型も女性の様な髪型にしているのです。それは倒錯なのです、全ての事がです。あなた方の食べ物も倒錯されています、人生も、渴きも、欲求さえも、今は倒錯欺きの時代なのです。

37 つい先日、ここでサタンのエデンについてお話ししました。神は6000年使って完全なエデンを創られました。サタンが来て、種に吹きかけて、それらを変形させました。さて、彼は6000年を得て、彼自身の科学的なエデンを得たのです、そしてそこに戻って分かる様に、その権利さえも欺き倒錯しているのです。そしてこのハイブリッドの時代に置いてです。ハイブリッド。彼等は教会の中にも今日入ってきているのです、彼等がハイブリッドにしているのです。そうなのです。

彼等はここにおいて、教会にさえ言っています。それは教会の代りにロッジと呼ばれます。教会というのは、誠と霊を持って神に礼拝する為に集まる場所です。そして今日それはロッジになっています。我々はその行き握手をする小さな時間があり、共に交わりをして、建物の裏でブラックコーヒーを飲んで、次の週会うまで、家に帰るのです。我々は宗教的な仕事をそれでなしたことに成ります。さて、それこそ倒錯欺きの時代なのです。そしてサタンがこれらの渴きをも倒錯しています、神はあなたに渴きを与えて下さっているのです。サタンがそれらを欺き倒錯しています。さて、その欺き倒錯について知りたいならば、

38 もし、、、あなた方女性が綺麗になりたいならば、第1テモテ2章9節を守りましょう。9 また、女はつつましい身なりをし、適度に慎み深く身を飾るべきであって、髪を編んだり、金や真珠をつけたり、高価な着物を着たりしてはいけない。キリストの様な例を持ち、彼等の夫に従い、穏かな霊を持つ。それがあなたが生きる人生を飾るべきものです。神の本当の性質を倒錯しているのです、そしてその体と魂の神からの本物の渴きは、罪への欲望により一罪、倒錯欺きによって、倒錯するのです。

さて、我々はある人物が彼等が欺きを得て一神の為の渴き、に関してその渴きは美しくなりたいという渴きそしてすべてのこれらの渴きは水の為なのです一彼等はその渴きへの満足を酒を飲むことによって満たそうとすることを見出します。神が我々に大きな渴きとして交わりへの渴きを下さいます、そして我々は神を求めるとも持てるのです。神は我々に神を求めるとも持てるのです。神は我々に神を求めるとも持てるのです。そして他の種類の渴きでそれを満足させようとする、他の種類の倒錯されたもので渴きを抑えようとするのです。分かりますね、それは自然の中でどうなっているのでしょうか？霊的にはどうですか？我々が教会に加わることによって満足すると考えるならば、それだけをすればよいのです。さて、それは全く間違っています。いいえ、神は彼に向かって乾き続けてほしいのです。神様、シカが谷川の水を慕い求める様に、我が魂はあなたを慕い求めます。分かりますよ、分かりますね？

39 さて、もしシカが谷川の水を慕い求めるならば、誰かが一緒に来て又(他の仲間のシカと一緒に来た場合)そして、「お前さんに出来ることを教えてやろう、ここに泥の穴がある場所を知っている」さて、そのシカはそれはいらぬのです。そんなものは彼の役には全く立ちません。

そして人間の中の渴きも神がそこに入ってくるまで何も満足させてはくれないのです。彼はそれを得るかしぬしかなにののです。そして誰も世的な物で彼の中に在る聖い渴きを必死になる事で満足させる権利はないのです。全くありません！それは邪悪なやり方です。そしてもし神に対して乾いているならば、牧師と握手をしてあなたの名前を記録書に書いたりしないでください。もし神に対して乾いているならば、唯一満足させることは、神ご自身と会う事だけなのです。もし神に乾いているならば、それが神に出会える唯一の方法でそうしてください。

40 そしてその時、大きな危険もあります、もしその時にしていることをしっかり見ていないとです。もし神に乾いているならば、間違いなく神があなたを見つけて下さいます。間違いなく、そしてそれがあなたの渴きを満足させるのです。

しかしもしサタンがあなたを自然な食欲倒錯する事が出来るならば、そして彼は出来る限りの事をしても出来るならば、単純にあなたを満足させようとするのです。ある人が、出かけて行って、お酒を飲むかという、彼は心配して心が咲かれています。彼の中に何か足りないのです。

41 しばらく前に、ここメイヨーに来ました。そしてそこでインタビューをしました。そしてこの様に言われました、お酒を飲むことに関してです。そして彼等に父は酒飲みだったと言いました。彼等は、何が彼に酒を飲ませていたのか？と言われました。

私は「知らない」と答えました。

彼は「何か彼が満足していない事があって、お酒を飲むことで心からそれが消えるのではと思っていたのではないか」と言っていました。

そこで分かったのです。神のみがその渴きを本当に満足させられるもの。神ご自身だけ。

神を受け入れる事だけが人間の渴きを満足させられる唯一の事。

42 さて、サタンはこれらの事を取り、言った様に、それらを倒錯するのです。そして、もしあなたが、人生の正しい場所にその渴きを与えないならば、神がその渴きを満足させるその物事をとめてサタンがこの世の腐らせた汚水溜めにあなたを導くことになります。

それをどこかに持たなければならぬのです。もし食べ物を見つけられないならば、ゴミ箱から食べますね。そしてもし、水がなくて死にかかっているなら、死にかけているのだからどんな種類の水溜からでも水を飲むのです。しかし、神への渴きがあるならばそこには言い訳はありません、なぜならば神は良き神だからです一歴史的な何かではないのです。あなたへの魂の渴き、良き神への、生きた水を与える何か、それがあなたを満足させるのです。

43 他にも肉的な物、自然な、渴きが魂の渴きの中に在ります。「魂が乾くというのは、自然な事なんですか

ブラナム兄弟?」というかもしれません。は、魂の渴きというのは自然な事です、そしてそのために、神がこの方法によって、神に乾くように我々を作られたのです。彼はあなたに彼に乾いてほしいのです。

さて、神はその様にあなたを創られました。その様にしなければならなかったわけではないのですがそうされました。そしてもし彼がその様に創られなければあなたには渴きはないのです、裁きの場によって言い訳がある様になります、「神への渴きを持った事は無かった」と、しかし言い訳はありません。持っているからです。何とかする必要があります。妻によってあるいは車を持つことによって、他の事で、教会に行く事で、それを満足させようとしています。そして、教会に行く事に反対していませんが、それは満足にはならないのです。神を見つける為、生きる神、天の神があなたの魂の中に入りその渴きと切望を満足させるのです。さて彼が神との交わりの為に神にたいする渴きを持つように創られたのです。

さて、純粋な交わりへの渴きがあります。我々はお互いに会う事が好きです。今晚そうしています。ここで一緒に今晩会っていますと言うのは、お互いに交わりするのが好きだからです。どうしてそうするのでしょうか?それは我々の中に何かがあるからです、それがお互いに会いたいと思わせるのです。それはただ自然な事なのです。そして今、ここ共通の場で会うのです。我々は神への渴きを皆持っているからです。

そしてここで定期的に共通の場で交わりをして会っています。教会で今晚、ここで、多くの異なる宗派教団などの味方があるかもしれません。しかしその渴きに来ると我々は共通の場で会うのです、一つの場所、我々は皆渴いているのです。ある人達は滴礼を信じているかもしれませんが、他の人達は浸礼そしてある人は注ぐこと等等。しかし神への渴きという事になると、共通の場所で会うことが出来ます、一つのグラウンド、我々は皆渴いています。ある人は滴礼を信じているかもしれない、他の人は浸礼そしてある人は注ぐことあるいはその他。しかし神への渴きについて言えば、共通のグラウンドに来られるのです。そして神は我々はその様に創られたのです、彼への渴きと彼との交わりを持ちたいという渴き。

私は全ての事は知りません。

44 私が小さな子供だった頃、本当に貧しい家庭で育ったのを覚えています。そして多くの時両親と外に出かけたのを覚えています。まともな場所に行く為の服装はありませんでした。しかし、分からないのですが、、、何か人々について好きだったことがありました。人々と交わるのが好きでしたが、ある意味ブラックシープと呼ばれる様な感じだったのです。そして私が救われたとき、何か渴きを持っていた物を見つけたのです、友達、誰か私と一緒にいてくれる、誰か信頼でき、問題を放せる人。。。そして本当の真の満足を見つけた時、それはイエスキリストを見つけた時、本当の真実の満足が全て渴いていた何かを与えてくれるように思っていた物がなくなり、彼の場所を取れるものは他にはない事に気が付いたのです。

45 そして今、サタンがこの魂の満足を倒錯しようとしている方法、魂への渴きをです。彼は何でもそれを満足させる全てを与えようとしています。そして彼はこの倒錯の時代において凄く欺いているのです。これは倒錯された世界です。倒錯された人々なのです。全てが倒錯されています。そしてかなりゆっくりと倒錯して今迄生きてきた全てに人々に対して我々の時代は最も欺きの深い時代になっています。それは今までよりもっと欺きに満ちているのです。さて、その国が得た欺き、我々自身の兄弟達、アメリカ人の様な人々でさえどのように欺かれているかを創造する事が出来ないのです。

46 しばらく前に話したことです、、、私は数週間前に森にいました、煙草のパックが森にあるのを見つけました。そしてそこで言ったのです、「考える人のフィルター」そしてちょっとだけ森を通り越して行きましたそして戻ってずっと考えていたのです。「考える人のフィルターそして煙草を吸う人の味」さて、ワールドフェアに数年前にいました。ユルブリナーが居て彼等が皆そこにいました、多摩湖についてのデモをしようとしていました、そして煙草を吸って大理石の上において、綿棒を取って、ニコチンをそこから取っていたのですそして鼠の後ろに着けたのでした。7日間以内にネズミは凄いガンになり足で立つことすらできなくなったのです一本の煙草からです。

そしてその時、彼等はどうなるかを見せました。それが人間の肺に入った時の事です。

彼等の数人は言います「私は吸引していない口の中でパフしているだけ」それが唾の中にどの様に入るかを見せそして同じ様に喉の中に入っていくのです分かりますね。そしてその時、この男性は言いました。「分かる様にフィルターについて凄く話している」彼は言いました、「さて、もし煙草を吸いたいという世急があるならば、1本の自然な煙草がその時の欲求を満たしてくれる。しかしあなたはフィルター得ました、それによって4本吸わないと満足しないのです」そして言いました、「その煙草を吸うのの4/1しかやっていないから」

47 そして言ったのです、「煙草を吸う人の味、分かりますね。タールなしで煙草を吸うことは出来ません、そしてタールが入ると、ガンになるのです」だからそうなります。ただの仕掛けにすぎません。

そしてこの国にある煙草の会社について考えましたそしてこの国はそれによって生活しているのです。そしてそれから、間違いなくアメリカ市民たちをそのいわゆる仕掛けがどれ程欺いているのでしょうか。考える人のフィルター？思ったのは、「それは良い考えだ」そうすれば考える人のフィルターがある—それはこの聖書です。ある考える人のフィルターはこのフィルターを取るのです。それは義人の味を作り出すのです。分かりますね。

さて、罪をこの聖書のページを通して引っ張る事は出来ません。それは止めます。フィルターがそれを出すのです。さて、教会に行く事も出来ますそして、何でも取る事が出来ます。しかしこの聖書を越えようと罪を持ち続ける事は出来ません。そういう風にはなりえないのです。全ての罪をフィルターを通すのです。そしてそれが聖い人の味を齎します。何故なら、もしその人が聖くなり神のようになりたいと考えているならば、そして神の息子が蒸す寧なるのですから。そして彼は正しい種類のフィルターを求めています。そして彼はこの聖書の側に言われている全ての罪を辞めます。そして彼は聖書を通して聖霊のみが齎すことが出来るのです。それが聖い人の味になるのです、この考える人のフィルターを持っている人です。

48 さて、我々は今日どれ程も欺きが深いか分かります。マタイ24:24でイエス様は言っています、その終わりの日々には二つの霊があまりにもよく似ていて彼等はもし出来るならば選民をも字婿とするまでに。どれ程近いのでしょうか、どのように今日われわれが持っている欺きの正しさと間違いはどうなっているのでしょうか、我々の政府でさえ、政治もなのです。我々は政治家として信頼できる人が一人さえいません、完全に正しいと思っていることに対して絶対的に立ち上がって居る人です。我々はパトリックヘンリーとジョージワシントンとアブラハムリンカーンの様な人が今日いますか？我々の大統領が言いました、その様に、もし彼等が共産主義が欲しければ彼等はそれを得られ何でも人々が欲しい物。。。もしそうでなければ、ある人はこの様な確信を持って話すことは出来ません。人は理ねんの内に立っても、理念は、、何となるのでしょうか。最低の抵抗する方法が欲しいだけなのです。

そしてその様にして人々は教会に入り込むのです。彼等は教会に加わりたいのですそしてこう言います。「オーその、それだけのこと。今教会に加わりたい」あなたは神があなたの中に植えた大きな聖い渴きを満足させようとしている、制御のタワーが正しい方向にあなたを向けようとしている。そして狂気兄加わることでそれを満足させようとしている、信条を言う事あるいはそのような事で、神のご臨在に包まれること以外に何族させる物はない。彼ご自身に満たされる以外にはあなたの人生を満足させる事はありません。

49 彼は信条では満足しないでしょう。聖書から信条を引っ張り出すことは出来ません。いいえ。使徒信条さえ聖書にはありませんから。聖書に使徒信条があるならば見せて下さい、「聖なるローマカトリック教会を信じます。聖徒達の聖餐式を信じます」聖書が神と人との間には一人の仲介者しかいないと言った時それは人であるキリストイエスを刺すのです。それ以外の事を聖書から引っ張り出すことはあり得ません。

50 全てのこれらのダンス、短パンなどなど人々が今日しているこれらのツイストだのハードロックそして神の言葉を通してするこれら全てのことあ見つけられません。あなた方はこの現在の文明の流行を聖書からは見つけられないのです。それはそれに敵対しています分かりますね。

そしてその渴きを満たそうとしています。しかし分かる様に、それは聖書だけが義人であるいは義なる女性の味を満たすことが出来るのです。—この聖霊、彼等が笑うもの、そして「頭がおかしくなった」と言いますしかしそれは望んでいたことを満足するのです、世はそれについて何も知りません。

彼等は彼等自身で真実の聖霊のバプテスマを倒錯しました、そして神の御言葉をどの様にでしょうか？

教会の汚水溜め、汚水溜め、ドグマや信条や宗派教団の違いそしてその他、例えば、あなたはクリスチャンですか？の答えに

「メソジストです」

「バプテストです」

「長老派です」

それは神様には何の意味も成しません、全くです。神の聖書からそれらを引っ張り出す事は出来ませ

ん。

そして神があなたに与えた渴きを満足させようとしています。そうですね？

51 さて、ダビデがここでこう言ったのを知っています、「生きる神の為」さて、初めに言葉があった、言葉は神と共にあった、言葉は神であった、そして言葉が肉体を取って私達の中に宿った。そしてこの御言葉に神があなた方の内生きるまで満足はあり得ないのです。そして神、ご自身を見る事によって聖書の中で彼が作られた約束が成就するのです。

52 さて、聖書の異なります。あるところは全く少しもそこから取る事はありません、あるところはここやそこからある一部だけをとりあげます。しかし神はご自身が解釈(解き明かし)をされます。約束をされたとき、そして成就するとき、それがその解釈となるわけです。もし私があなたに今晚ここに来ると約束しました、そして今ここにいるというのは私の約束の成就です。もし私が朝会おうと言ったとしたら、そしてそこにいるならばそれは私の約束です。他の言い訳をする必要はないのです、そこにいる必要があるだけです。そして神が約束されたとき、そしてそれが成就するようになる時が来れば一それが約束の解釈となるわけです。神の言葉を誰も変えられません、そしてもし聖書の言葉の全てが真実でなければ誰もその言葉を取る事は出来ないのです。その通りです。

それが渴きという物なのです。あなたは「もしイエス様の時代に生きていたら、これそれをしたであろう」と言います。なぜ、あなたが彼の時代に住んでいるか、我々はそれについて何をしていますか？何をしていますのでしょうか？あなたは「さて、あなたは何をされたのですか？多分パリサイ人がしたこと、彼等は教会に属してイエスキリストを否定しました。

53 我々は常に今日、人々はこう言おうとしているのです、「我々は比較する、聖書と聖書を比べてみた、聖句と聖句を比べた」それは真理ではない。違う、それは真理ではない。「このギリシャ語の言葉の意味はこれでそしてこの意味は、、、」ギリシャ語それ自身がニカエア会議で既に、そして彼等筆者たちはそこに戻ります、彼等は違う形がありました。一人はこの方法を信じていました、このギリシャ学者の意味はこれでそのほかの人はこの意味はこのやり方を意味すると言いました。そして彼等は喧嘩のようになったのです。我々はギリシャ人の博士たちの解釈を必要としませんあるいはギリシャ語の言葉もです。神を知ることは人生であり命であり人としてのキリストご自身なので比較は要らないのです。

神が教会を建てたその上に関して啓示があります。そしてもし我々が同じ教会の上にてたてなければ、その聖書は語っています、「アベルは信仰によって、その信仰とは聖なる啓示です。信仰は聖なる啓示なのです。分かりますね、この全体の問題だその啓示の上にてたてられていると言う子です。そしてこれが明らかにされていないならば、イエス様は言われました、「父よあなたに感謝します、あなたはこれらの事をこの世の賢者には隠し、幼子が学ぶように顕かにされました」分かりますよね、今その全体の者がそこにたてられています。その人を知る必要があります。

54 教会に加わることによって満足は出来ません。その人を見つける、神ご自身を知るそれが今日の彼自身の御言葉への解釈なのです。人々は今日それを得ることになります。教会でシミもしわもない物には宗派集団がない事を意味します。それは人々で個人シミや塩飽がない。「二人が寝台にいたら、一人を連れて行き一人を残す、畑に二人いたら、一人が連れて行かれ、一人は残るのです。しかし神が聖い渴き、まるで神ご自身のように、、、そしてその時彼の御言葉自身の中にいるのが分かります、指定されたそれ自身、神の僕であると言う事が分かるのです、つま先のちょうどその場所にいます。そして正しい過程を通して、聖い主の渴きが満足させてもらえます。

55 オーもちろん、人々はあなたを笑うでしょうし、頭がおかしくなって狂ったと言うでしょう。しかし彼等がどこから飲んでるかを覚えておいてくださいね。彼等がいる場所見てみて下さい。大きな自噴が良い水を出していて、そして誰かがその穴の一つを下って死んだオタマジャクシやら信条やら皆が入っていてそこから飲んでるとそれを見てあなたを馬鹿にしているという事が想像できますか？理由は、彼はあなたが住んでいる渴きを潤す泉が何であるかを知らないから。それだけの事なのです。

我々は生きる神を持っているのです、1900年前に死んで墓に居続けている方ではなく、蘇られた方です。ヘブル13:8には、彼は昨日も今日もいつまでも変わる事がないと書かれています。その五旬節(ペンテコステの日)に下って来られたのと同じ聖霊が今日ここに居られるのです。彼は満足させる方ですと言うのは彼は御言葉だからです。その通りです。聖霊が聖書を書きました。彼はその御言葉を解釈したのです。聖書で第2ペテロで言っています、聖霊がせいしよをかいたと、古の人々も聖霊に動かされて聖書を書いたと。

さて、あなたにはそれは不可能です。あなたが神ご自身を越えてあなたの中に住んでいる神様、聖霊の中に居られる方と共に聖い渴きを満足させるのであってあなたには出来ないのです。教育、文化、協会員になる事、信条を暗記暗唱する事、あるフェローシップに加わる事、全てこれらの事は良い事です。しかしそれらは聖霊の動きをとめる者にはなりません。ある意味聖い渴きです。聖い渴きをそれらは潤せないのです。

56 先日ビリーグラハム、偉大なる伝道師の話を聞いて居ました。そしてお伝えしたいのは、もっと彼の為に今まで以上に祈るという事、彼等がする事ややり方で彼が本当におかしくなっているのを見たのです。彼は言いました、聖職者の集まりがその道を降りてくる、彼等の襟はひっくり返っていて、彼等とは関係のない場所に行く事で見ている。何かに首をつっこんでいたのです。しかし彼等は道を降りて行って、道の人達は降りて行ったので彼等に拍手をしました。そして足踏みすらして居ました。さて、彼等はあまり神的な人々ではないように見えました。さて、分かる様に、しかし彼等はなにかを信じて居るのです。彼等はなにかをその魂をワクワクさせるものを得たのです。彼等はなにかワクワクしているのです。ある女性が言って彼女の頭をそこで何かに突っ込んでいました、そして彼等は彼女は殉教者だと思ったのです。そして彼女はそれとは何の関係もありませんでした。

さて、我々はこれらの人々が拍手する何かを見出しているのです。彼等は幸せでした。彼等はなにかをしていたのです。さて、もしあなたが正しいと思っている主義のため何か出来たら、そしてある教会に立つて、誰かが拍手し足を踏み鳴らし、執事たちが彼等を扉から出て行くように導いて居たら

分かりますね、彼等は彼等の人々を汚らしい汚水溜めの信条と宗派教団に戻しているのです、彼等を祝福された神の聖い言葉でイエスキリストの復活の力により分け与えられたもので養う代わりにです。

57 みてください、彼等は「私は何某博士です」という事によって彼等の渴きをいやそうとしているのです。あるいは特定の神学校あるいは特定の学校を卒業した事です。しかしそれには何の意味もないのです。全く。しかし彼等が自分たち自身を満足させようとしているのが分かります。こういうのです、「さて、神が私を認識して下さい。何故なら私は彼の牧師だから。神は私を認識して下さい。何故ならは驚は、聖い神父何某あるいは司教何某あるいはそのような感じの物だから」彼等は彼等自身の渴きをそこで満足させようとしているのです、アナタ方には何もできません。「私はPh.C., L.L.D., 学士を得た、」それは良いでしょう。しかし私にはそのことによって神からずっと離れてしまっていることを意味するのです。そうなのです、すべての時のいて神からずっと離れることになるのです。

あなたは神を経験によってのみ知ることが出来るのです。教育によってそれにはいる事は出来ないし生まれる事も出来ません。それは何か神が与えて下さるものなのです。教育は何の関係もありません。聖書の中の最も偉大な人の一人は、名前を書く事さえできませんでした。聖ペテロ。その通りなのです、彼もヨハネもでした。聖書では彼等は無知で無学だったと書かれています。しかしイエス様を喜ばせたので彼は御国の鍵を当てられました。彼は神への渴きがあったからです。アーメン。神への渴き、交わり、その通りです！何と素晴らしい！

58 イザヤの事を考えていました、その若い人、オー素晴らしい若い人。彼は神殿にある日居ました。その素晴らしい王、、、そして彼はその顔を彼に向けて、彼が最高の人一人だと思っていました、彼は素晴らしい人です。彼はよき両親に育てられました。良い母良い父でした。しかし、彼が家を出た時、彼の政治はきれいで、彼は神と共に正しい事をしました。そしてイザヤは彼を見たのです。そして、彼は素晴らしい人だと思ったのです。彼をその見本としました。しかしあなたの見本に人なるキリストイエス以外は誰も置いてはいけません。全て人は失敗します。しばらくしてある場所に着いて――彼は王でしたが祭司の場所も得ようとして神殿に行ったのです。そして彼はライ病を患いました。

そしてイザヤはずっと心配していました。というのは彼が神殿に行って祈り始めたのです。彼はしばらく降りて行って祈ろうと考えていました。そして今、見て下さい。その人は預言者でした。しかし神殿に居たのは若い人でした。彼はある日神に泣きついていました、彼にある幻が来ました。そして彼がそれを受けた時、彼は御使いたち、ケルビムが彼等の羽で顔を隠して足も隠れていて2つの羽で飛んでいるのを見ました。そして彼等は神殿を通過して行ったり来たり、登ったり下りたりして居ました。そして叫んでいたのです、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、主なる全能の神」

59 そしてイザヤは大なる渴きを持って居ました、彼は多分教育は受けていたのです。彼は多分良い教育を受けて居ました。彼には神がどうあるべきかという素晴らしい概要がありました。彼は祭司達から話を聞いて居ました。彼はその神殿の中に居ました。彼は信仰者として育てられて居ました。しかし分かる様に、彼は顔を合わせて前には来た事は無かったのです。彼は正しくありたいという切望がありました。彼は正しく

す!それが満足してくれるのです。それが神の満足なのです。他の物はあなたがするよりも少ないのです。

人や御使いのように異言を語るかもしれませんが、貧しい人を施すために全ての物を貧しい人に与えるかもしれませんが、預言するかもしれませんが、知識があるかもしれませんが、そしてすべての奥義や全ての事に通じているかもしれませんが、そしてそれでもあなたはなににもまだなっていないのです。(第1コリント13章参照してください)何かはその渴きを潤す唯一の者が満足させていない限り。「私の魂は行ける神に渴き、シカが谷川の慕う様に、私がそれを見つけるまで、私は市にかけているのです」その様に神に飢えている時、何かが起こるのです。聖霊が偉大なる神の泉にあなたを導いてくれるのです。その通りなのです!

64 さて、御霊と誠の内に礼拝するのは良い事です。しかし時々あなたは誠を持たずに霊を持つことがあります。ヨハネの4章が言っています。「わたしたちは誠と礼を持って神を礼拝します」そしてイエス様がその誠(真理)なのです。それがまったくもって正しい事なのです。そして彼は御言葉です。

神の泉が自然の中であなたに満足を送られます、サタンがそれらの全てを汚したのです。彼は彼が出来る全ての物に毒を入れ込んだのです。そうなのです。

彼はその教会の偉大な泉を取りました。それは神のやり方だったのです。イエス様は言われました。「この岩の上に私の教会を建てよう、黄泉の力さえそれに打ち勝つ事は無い」さて、それに対して異なる口論があります。ローマの人々、カトリック入っています、彼はペテロの上にたてた。そしてもしそうであれば、ペテロは恥の内に背教したのです。だからそれはそうではないのです、ペテロの上ではありません。ペトラは小さな岩です。

そしてそれから、プロテスタントはこう言います、彼は彼自身イエスキリストの上にたてた。完全に違うわけではないのですが、彼等とは違います。彼は何方でもない形で建てたのです。彼はイエス様が誰である啓示の上に教会を建てたのです。彼は言われました、「すると、イエスは彼にむかって言われた、「バルヨナ・シモン、ヨナの息子、あなたはさいわいである。あなたにこの事をあらわしたのは、血肉ではなく、天にいますわたしの父である。」知識によるのでもなく、本から学んだのでもなく、教会に加わることによって学んだわけでもなく、叫ぶことから学んだのでもない。そうではなく、聖霊自身があなたを人であるイエスキリストに贖したのです。そしてこの岩の上に私の教会を建てよう。黄泉の力さえそれに打ち勝つ事は無い。聖い渴きが人であるイエスキリストの中で満足したのです。それがそれです。そのものが私達が探しているものです。それによって渴きが潤されるのです。その通りです。

我々はそれを間違いなく見つけて...

65 知識?オー私の知識は素晴らしいものです。我々は満たされ、そして今日それがいっぱいあります。しかし分かる様に、知識、、先日とも言っていましたが、知識という議題について話す時、、人が外に立って居る人が居て、私の友人がそこで立って話していました。彼が言うには、「もしその人が教育を信じないならば、なぜ彼は聖書を読んでいるか?」

彼等は、、思うに「さて、もし彼等が主イエスキリストが言われたことを理解しないならば、どのようにして私の様な頭の悪い物を私が言っていることを理解するのでしょうか?」と彼等はイエス様すら理解できなかったのです、あれほども単純だったのに。彼はある日「人の事の体の肉を食べ血を飲まない限り、あなたの内に命はない」と言われました。それについて説明はされませんでした。歩いて行ったのです。その通りです。

「えーっと、」彼等は言います。「この人は人食い人種です。我々は彼の体を食べ、血を飲む。彼はバンパイアです、分かりますね。彼は我々にバンパイアになって欲しいのです。彼等は知的な人たちです、しかし彼は言いました、「私の羊は私の声に聴き従う。先見により神が選んだものにそれは来る。そして父に、、誰も私によらないでは、父の御許に行くことは出来ない。そしてすべて神が私に与えた者は私に来る、彼等はそれを悟るであろう。」彼ら弟子たちはそれを理解できませんでしたが信じました。そうなのです。そしてもしあなたがそれを信じるならば、、私は沢山の事が分かりませんが、何とか信じているのですと言うのは、神がそういわれたからです。

66 知識ーサタンの福音は知識だと知っていますか?彼はエデンの園でエバにそれを話しましたが、彼女は彼の知識福音に騙されてしまいました。さて、又それは人間界を全て毒してしまっただけです。それがまさに正しい事なのです。彼等は教育プログラムを取り、それを教会に入れ込みました。全て彼等はそこから出ていけるのです、神の御言葉ではないのです。違います。神を教育で分かる事は無いのです。神をどのように数学や難しい言葉を発音する方法を知ることに行って知る事はありません。

パウロは賢い人でした。しかし彼がキリストに来て、聖霊を受け入れた時、コリントに行って言いました、彼は、「そして、わたしの言葉もわたしの宣教も、巧みな知恵の言葉によらなかった、(彼にはそうする事も出来たのにです)」そして言いました、「あなた方に来たのは聖霊と霊と力との証明によったのである。それは、あなたがたの信仰が人に知恵によらないで、神の力によるものとなるためであった。」

さて、時々我々は教会のプログラムを作ります。彼等は又彼等の牧師を呼びます。教会は牧師を占拠します。彼等は「さて、この牧師は今、大学で二つの学士を取った。彼は4年間心理学を学んだ。彼はこれやあれやその他を取った」そして彼等はそのような人を選び入れるのです。どうして? 神の言葉が神によって靈感されている牧師の代りに、その御言葉を説教する人を、人がどのように感じるかに関わらずに。。。

67 神はエゼキエルに言いました、ご存知のように、「彼等が信じるかに否かに関わらず。とにかく宣べ伝えよ」そうです。彼等が受け入れるか否かとは関係なく。彼等はイエス様を受け入れませんでした。引き続き宣教していました、同じようにデス。神の御言葉を信じて本当に分けあてる本」当の牧師の代りに、知的なより良い教育を受けた男を入れようとするのです。その人は演壇に立つsこてや出来ます、15分くらい、そして彼等はすぐに家に帰って他の何かをします。そしてリッキーは彼の熱い杖を持って始められるのです。そして彼等はおかしなパーティや全ての事に行けるのです。それは、、、オーただ、ハイブリッド教育の公害以外のなにもものでもありません。その通りです。それがまさにその物なのです。それが正しいのです。

でもそれは何ですか? それは彼等の趣味を満足させるのですね。それは世的な教会メンバーの味を満足させるのです。それは聖徒の味を満足させることはありません。彼は毎回御言葉を取るのです。しかし彼等は、「オーさて、今、彼等の人々は頭がちよっと狂ってきているね。彼等はただそれが分からない。彼等は過去の時代に生きようとしている。」

68 それはおかしくないですか? ここ西部に来て、彼等は日々を生きようとしているのを見えています。彼等いつもオールドファッションなカウボーイ時代が好きなんです。そしてケンタッキーに行くと、古臭いヒリービリーの時代のようになっています。彼等はその様に行動したいのです、その様なプログラムを持っています。しかし古臭い宗教に来ると、彼等はなにもしたくないのです。オールドファッションの時代? このロデオタイムに来たのです。彼等は大きな女性がそこにいました、緑いろの者が彼女の目の下にあり、短いボブスタイルの神で煙草が口にありました。なぜもし彼等が過去の時代に戻っているならば、彼はどこかおかしくなっているはずで。彼等は彼女を、、、もしあなたの母親が出かけて行って、あなたの様な服装あるいは娘の様な服装を今日していたらどうなりますか? どんなことが起きるでしょう? 彼女を精神病院に連れて行くでしょう。彼女はスカートも履かずにでてきたのです。

さて、今覚えておいてください。それは今日も同じ事です。人は肉体を腐られています。もし彼等が中年の時を通っているとしたら、20歳から25歳で、彼等の脳細胞は腐っています。彼等は十分な理解をもっていないのです。彼等はまともの意味すら知らないのです。彼等は正しい事と間違っている事の違いを知りません。

そして オー彼等の教育プログラム、 彼等は、、、

69 教育は悪魔の物だと知っていますか(証明できます)? 読み書きの事ではありませんが、彼等の教育が教会に置かれているという意味です。共産主義はどうなっていますか? 科学的教育。それが彼等の神、サタンです。それがエヴァに紹介されたものです。それがいまだに彼等がしがみついている物なのです。さて、我々の教会は抜けました。バプテスト、メソジスト、長老派、ペンテコステ派などなど、、、ある教育、知性、アル素晴らしい何某とかその様な物が彼を神からどんどん離れさせているのです。それは間違っていますよね。

さて、我々はそれを見出します。。それは彼等の欲求を満足させるので鵜。教会が何か教会の思いをト要求を見せる事になる事を占拠する事にしました、彼等がそれに渴いていることが分かります。彼等は「我々の牧師は心が広い。彼は我々のまぜこぜ状態も気にしません。我々と足並みをそろえています。

70 小さな娘が私のサラに先日言いました、彼女の牧師がアフリカに行った事がありました。そして彼が戻って来た時、彼女は夜の服が脱げて、タイツを履いていて、彼はアフリカに行っていたからワツシが彼を活動してみた。そのワツシはその部族ですね。何てこと、私の女の子たちの一人が私の会衆の中に見たいのです。そのようなことをしようとしたのです。ワツシ! それは見えるようになるのです。

そしてある牧師は彼の会衆の一人をみて座ります、16歳か18歳の少女をそして彼等を脱がせて、何をしようか? それか彼が彼自身が汚水溜めから出て来ていることを証明しているのです! 神の人がそんなことをしようか! 間違いなく、それはおかしいですが、国全体に話していることに気が付きまし

た。しかし既にご存知のように、兄弟、姉妹、私に真実を離させてください。

71 ハゲタカは死んだ物を欲しがります。その通りです。そしてそれは死んでいるのです!まさにその通りなのです。単純にわかる様に、ここで彼等の頭があり彼等の制御のやぐらが彼等にそれを与えそれが彼等の魂なのです。彼等の魂はその様な物を望んでいるのです。彼等の魂は、高い知的な教会、人々が良い服を着て、牧師は15課20分くらいそして彼はやってきて、彼を執事に戻すような感じです。彼は何も罪について言うてはいけないのです、短パンを履く事や人々がしているこれやあれやその他について反してはいけないのです。彼はこれらの事を何も言うてはいけないのです。もし彼等がそうするならば、役員会が彼を首にするのです。分かりますか?それが彼等の考える人のフィルターなのです。

聖書の第1ヨハネ2章15で言っています。「世と世にあるものごとを、愛してはいけません。もし、世を愛する者があれば、神の愛は彼のうちにない。」

72 さて、すべての彼等が今日教会の名の下でしている事はどうなるのでしょうか?スクエアダンスの練習を教会で、ブンコ、ビンゴ、パーティ、ティーンズ、ロックンロール、ツイスト—このような物全て。エルビスプレスリーを見て下さい、悪魔が靴の中に立っているのです。パットブーン、リッキーネルソン、いまだかつてない、最大の妨害なのです。その通りです。

彼等は、「オー彼等はとても宗教的です。彼等はクリスチャンソングを歌っていました」と言います。そうであるべきではないのです、教会もそのような事を許可さえする必要はありません。これの人達の数人はここから出て、今晚彼等はロードハウスの中にいるのです、踊ったり、音楽をしたり全ての事をしてしています。そして翌晩に彼等は教会の祭壇に来て鳴くのです。そしてその次の晩には教会の演壇で音楽を演奏します。オー何てこと!どれ程きたなくなっていくのでしょうか?そうです。彼自身が神の人だと証明させてください。これらの事全てでなく、何故なら彼は古いギターを弾いたり何かをすることが出来るから。

あなたの欲求によって、心の御座に誰がいるかを言う事が出来るのです。あなたが愛している物、それが何だかを告げるのです。。あなたは、「えっと、物事は大丈夫だと思います、ブラナム兄弟」と言います。えっと、ちょうどいま覚えておいてください、あなたの心の中に、何かがあるかを知っているはずですよ。あなたの魂を養っている物、何に対して渴きがあるか、そしてそれによって満足する事が出来る事が分かるのです、もしそれがこの御言葉でないなら、何かの間違っているのです。聖霊が御言葉の中にのみ生きているからです、分かりますね。

73 今日閉める前にもう一つの大きな危険について理解してほしいのです。もしそうじゃないなら、あなたがこれらの事私が今まで行った事に対して罪がないならば、、それが危険な事です、渴きを無視する事、分かりますね。「私には聖い渴きがありますが、、私には罪はないのです。。ブラナム兄弟、教会に加わる、このような事をしているのです、しかし、、渴きを無視する事は、、水への渴きあるいは食べ物を食べないでそれを無視していたら、あなたは肉的に死にます。そしてもし神への渴きを無視していたら、霊的に死ぬことになります。

リバイバルの為と呼び出します。あなたの教会でリバイバルがあるのを待っています。さて、あなたの為のリバイバルはないのです。リバイバルはあなたの中で始まるべきもの穴のです、神への渴きを知る時に始まります。教会の他のメンバーはリバイバルを求めていないかもしれません。もしそこでブレイクアウトするならば、別の場所でブレイクアウトする事になります。

しかし、あなたはその渴きを無視したのです、牛から乳を得る事を見死したのです、牛が、、父でいっぱいになっていた時にです。そしてもし、牛をそのままにさせていたとしたら、牛は乾いてしまいます。まさにその通りです。もし水を飲むことを無視して、「もう水は飲まない」と言うとします。あなたは死にます。食べ物を食べる事を怠ったら、あなたは死ぬのです。だからもし聖霊に、神の御言葉を与える事を怠ると、あなたは死ぬのです。

74 あなた方クリスチャン、あなた方、バプテスト、メソジスト、長老派、ペンテコステ派、アッセンブリーオブゴッド、ワンネス、ツーネス、スリーネス、あなたが何であれ、、気にしません、それは私には何の関係もないのです。神にもそれに関係があるとは思えません。

あなたは個人です。あなたは一つのユニットです。教会として天国に行く事はありません、宗派教団としても。一人の人年て天国に行くのです、それはあなたと神との関係なのです。それだけなのです。どの教会にあなたが属していようが、関係ないのです。そしてもしあなたが聖書を読むことを怠り、そして聖書を信じる事を怠り、聖霊があなたを養う事を怠るとあなたは死にます。イエス様はヨハネによる福音書4:3その聖句を

ここで私は得ました。イエス様は言われました。人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る全ての言葉によって、その一部だけでないのです。我々はここそこで少しだけ取っています。私はそれを「バイブルヒッチハイカー」と呼びます。彼等は「さて、これは信じますが、今、ここをちょっと見えています」分かりますね。全ての言葉をそのまま受け入れる必要があるのです。

イエス様は「人は神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのである」ご存知でしたか？

そしてご存知ですね、我々は生きているその日を作った、我々がこの時代を作った、宗教の倒錯。

75 私の娘が、それほど前じゃなかったのですが、読んでいました、そして言いました、「お父さん」(家の隣側の)「こちらに来て、宗教のプログラムがあるから」それは讚美歌を歌っていました。そして小さなリッキーが居て、そこで読んでいました。そしてそれは未だかつて見たことの無い冒涇的な活動でした。彼等はそこにいて、人々が居て、それはショーの様な感じに見えました。そこにインディアンの部族の様で、彼等は箱を運んだりそこに昇ったりお互いに跳んだりしていました。

どういふ事でしょう、誠実さはどこに行ったのですか？我々が以前歌っていた昔からの讚美歌で神の御霊の中で喜び、頬に涙がこぼれるような物はどこに行ってしまったのですか？そして今、いゝをとめようとして、息が十分なくなるまで、顔が真っ青になるまで、我々はそのような種類の歌手を見せようとしていたのです。それはハリウッドをコピーしてこれらの我々が見た全てのプログラムはこの知的讚美歌を歌いその声が訓練されている物でした。良い歌を聞くのは好きです。良い古い心に触れるペンテコステの歌を聞くのが好きです。しかし今日の彼等が歌と呼ぶところの甲高い声を聞くのは絶対に嫌いです。嫌なのです。それは最悪な事だと思います。それは倒錯なのです。その通りです。

76 私は人を見るのが好きです、彼が男性である時。彼の妻がここで服装がだらしなくちゃんと来ていなくて、脇が開いていて、前が開いているような物そして髪の毛が前髪を前で切って二つに垂らしているようなものを見るのは大嫌いです。それは男とは呼べません。どのような種族に属しているのは分っていないのです、その通りです。女性が彼女の神を男性のように見せようと切ろうとしている女性を見ます。男性は彼の神を女性のようにしているのです。その男は彼の妻の下着を着ています、彼女は彼のオーバーオールを着たり、とにかく倒錯が至る所にあります。

そしてそれは国々でも人々と教会全ての事で同じことがあります。オー神様、そのような事はいつ終わるのでしょか？主イエスキリストの再臨でそれは終わるのです。

77 さてもしあなたが聖霊神の御言葉で養う事を怠ると、イエス様が聖霊によって全ての言葉があると言われました。そして聴いて下さい、今、間違っただけでああなたの魂を養おうとすると、もしその純粋な背入れがああなた他の中に在るならば、その違いが分かるのです。さて、覚えておいてください、その神の言葉によって聖霊派養われるのです。情熱で派養われません、教育でも、教会に通う事でも、神学でも養われたりはしません。

靈感された事と神学的な立ち位置に関して沢山の違いがあります。全てのイエス様の時代の神学者たち、彼等は御言葉を言葉から言葉、ページからページ、すべてが並べられたありました。メシアはこの方法で来萎えなければならない。それはその通りになったのでした。そして彼等は皆それを見逃したのです。イエス様が彼が来るときに何と言ったかご存知ですか？こう言われたのです。「あなた方はあなた方の父、悪魔者もである。そして彼の技をするであろう」それは彼等には本当に何と言ったかは頭かにされていませんでした。彼等は小さな角を見失っていたのです、今日と同じです。

「もしこれに属していれば、..

そして「これに属していればあなたは大丈夫」それは信じないでください、キリストに属している必要があります。そしてもしあなたの中にキリストへの飢えがあるならば、

78 覚えておいてください、あなたが父の腰に居た時、彼と共に居たのです。しかしあなたの父親はあなたをその時は知りませんでした、そしてあなたも父を知らなかった。そしてあなたは来て生まれなければならなかったのです。神はあなたの母親を通してその種を植える様に創られたのです。そしてそうになると、その時あなたは男性あるいは女性にとにかく何であれなりました。そしてあなたの父を認識し、あなたの父はあなたと交わる様になったのです。

さて、覚えておいてください、もし永遠の命を得たならば、あなたの命は初めから神の中に在ったので

す。神は御言葉です。そしてその時、御言葉が肉を取って、キリストイエスに来られたのです、神が彼自身の体の中に住んで降りてこられたのです。(彼自身を神の御子とされた)神が来てその中で住まわれたとき、、、あなたは彼の中に居たのです、彼が十字架にかけられたとき、あなたも彼と共に十字架に付けられて、彼と共にカルバリーで死んだのです。彼と共に山に埋葬され、彼と共にイースターの朝蘇ったのです。そして今、彼と共に天的な場所に座っているのです、彼と共に交わりをしているのです。神様、ご自身が我々の一人となられたのです。誰も父を見た者はいないのです。唯一一人の御子だけなのです。父は彼だと宣言したのです。それは神が人となり、そして彼が人としてあなたと交われるようになったのです。そして今、あなたは肉を持ち、そして彼も肉を持っているのです。

神は肉体になられて、我々の中におられたのです、人として神の子イエスキリスト。そして彼は神だったのです。神は神以外の何者でもありませんでした。彼は神でした。神が御子イエスキリストの中で顕れておられ、彼がインマヌエルを創られその預言者が言った様に彼はそうだったのです。

79 さて、それを見て下さい、そうでなければならぬのです、世が創られる前から、あなたの名前は子羊の命の書に記されていました。そしてそれから、あなたは何を食べられますか？聖霊派神の御言葉によって生きるのです。そして今、黙示録22:19で聖書は「19 また、もしこの預言の書の言葉をとり除く者あるいは書き加える者があれば、神はその人の受くべき分を、この書に書かれているいのちの木と聖なる都から、とり除かれる。」分かりますか、どれ程深い物であるかを？

あなたは、世的な物の中で指令は生きられないのです一鳩のように、そしてカラス。カラスは大きな偽善者です。カラスは、、ここに出てくる事が出来て、一日中麦を食べられそして古い死んだ肉の上に跳んで行ってそれも食べるのです。彼は畑に座る事も出来そして鳩と共に麦を食べる事も出来、そしてそこに行って死んだ古い肉を食べる事も出来るのです。しかし鳩は一日中麦を食べることは出来ますが、死んだ古い肉は食べられませんそれが鳩の性質だからです。そして鳩は胆汁がないのです。死んだ肉を一口食べたら鳩は死んでしまいます。胆汁がないのです。そしてそれがその生き方なのです一苦み(苦い根)がないのです。

そして本物の純粋なクリスチャンはそうであるのです。彼等は世の物は欲しくないのです。彼等は神の御言葉だけを食べて、それだけが欲しいのです一それはきれいで、考える人のフィルター、分かりますね。彼等はそれを取ってきていますそしてそれだけなのです。世の死んだ物は、彼等にとって臭いのです。洪水前の古いカラスを見てみましょう、身体から体に飛び回り古い死んだ獲物を食べていました。彼は箱舟に戻ってきませんでした。しかし鳩は休める場所を見つける事が出来ませんでした。だから箱舟に戻って、そこで粒を得たのでした。そして去れが我々のやり方です。我々は神の御言葉によって生きているのです。

80 詩篇42章でダビデがこの詩篇を書いたに違いありません、詩篇42彼が逃亡していた時、彼は言いました、「谷川の流れを慕う鹿のように、我が魂あなたを慕う」と、見て下さい、彼は泣いていたのです、ダビデは逃亡者でした。彼は、油注がれていたのです。彼は王になる事を知っていました。その預言者が王となる様に油注いだのです。さて、気が付いて下さい、彼はそこにいました。彼は異教徒で構成された小さな兵士の群れを持っていました。山の上に居て、彼自身の大好きな街、彼等の罪のゆえに、彼等は駐屯地に居て全てがペリシテ人達に囲まれていました。そしてダビデはその暑い日に、「この詩篇を書いたときはそうであったに違いありません、「谷川の流れを慕う鹿のように」

気が付いて下さい、ダビデはこの状態にいたのです、彼は下を見ていたのです。彼は彼の愛する街を見ていて、彼が小さかった時の事、羊をこの決まった池に連れて行っていた子をを思い出していました。それは素晴らしい水の町で、またパンの国でもありました。本当に、ベツレヘムの意味は、神のパンの家なのです。そしてその時、ダビデがそこに行きながら覚えて居た時、その素晴らしく冷たい水を飲んでここで横になり、今逃亡していて彼の人々から離れていたのです。行く場所がありませんでした。そして彼の魂は良き冷たい水を求めて泣いていたに違いありません。

81 彼には数人の僕と一緒にいました、彼の欲求は命令ではありませんでした。そして彼等は3人ですが、ペリシテ人の一線を通して戦っていました、15マイル、7マイルかそのくらい、彼等はそこを通過して、彼に飲み水を持って行ったのでした。

しかしその魂の渴き、彼の肉体、、彼はそこに上がっていました、多分何かを飲まなければならなかったのです、それは何とか、、古い山羊の革か何か、熱い水が暑い日に在っただけでした。彼は思ったのです、「ただそこに横になり、私にあるこの渴きを潤したい。もしそこに降りていけるならば、ベツレヘムに、その泉に降りて行って横になり、そこで飲む事が出来る」

82 そして彼等が降りて行って、水を得て、戻って来た時、彼の魂の渴きはより大きくなっていました一ベツレヘムの為ではなく、エルサレムから。彼の魂は、又彼はその水を犠牲にしましたそして「それを飲む事さえない」彼は、それを地に注ぎました。分かりますね、彼の魂は神にたいしてもっと渴いていました、それを潤すには、彼の体の渴きは良い冷たい水で潤せます。彼はそれを地に注いだのです。さて、その神の家、エルサレムの魂を癒す水、それは上に、、、

イエス様はヨハネ6:33で、「私は命のパンである、私は命のパンである」と言われています。ベツレヘム、神の家、我々の教会、神の初代教会、その教会は地上のここに一我々はその教会に行くのがこの地上にあるのですが大好きです。しかしエルサレムはそれ以上で上に在り、神の物なのです、天にあるエルサレム、それは神ご自身です。神ご自身と共に居るといふ大きな魂の渴きは、教会にどこかで加わることによって満足させるよりも大きなものです。分かりますね、教会に加わってもその渴きは満足しません。ダビデがここで証明しています。その水は神の家その物からくるのです。彼は神からのより良い冷たい飲み物を得るために、ひいきを得る寶保を見つけたのです、彼はそれを地に注ぎました。そのうえでさえ、あなたがの中に在る渴きは魂の渴き、神への渴きはより大きいのです。

83 気が付いて下さい。その言葉、、、エルサレムは上からくるもの、聖書はこう言っています、それは我々は我々すべての母。そしてキリストは我々の母であることを認識します。神は我々の母親で、我々は彼から生まれたのです。その言葉は単純に平和を意味します。エルサレム、シャローム、あるいはシャロームも平和を意味します、エルサレム、は平和を意味するのです。命の水への全ての魂の渴きは、教会に属する事よりも大きくあるべきです。魂の渴きは満足させられないのです一本当の真実の渴き。それは倒錯されているのです。教会に加わった時もう大丈夫だと考えられるのです。しかしそうではないのです。純粹なる聖い神への渴きはそれでは満足しません。それはただそれだけでは単純にしないのです。それはそこにはないのです。

84 さて、ダビデは詩篇42:7で「あなたの大滝の響きによって淵々呼びこたえ、」と言っています。その魂の呼び答え。見て下さい、これをよくイメージとしてよく使いました。もし魚の背にひれがあると、それと共に彼は泳がなければならないからなのです。その必要があります。さて、魚が「僕は異なる魚になる。賢くなり、教育を受けた魚になる。ある本当の神学を信じるようになる。ひれは必要がないと信じている」と言ったとしたら。水の中で遠くには行けなくなるのではないのでしょうか？そしてそうなるわけです。

もし、木が「さて、私が成長するためには土が必要だと知っている。それは良いでしょう。私は土の中で成長する事になっているでも、異なる気になる。街のど真ん中に私を置いてほしい、気が付いてもらうことが出来るから」、彼は長くは生きられないでしょうね。その通りです。深い物は深い物と呼ばひ、ただ教会に加わる以上の事が必要なのです。説教師と握手する以上の事がです。良い正しい人生を送る以上の事。何かあなたを満足させる何かが必要なのです。神が魂に直接注ぎだすものです。「あなたの大滝の響きによって淵々呼びこたえ、」オー神様、深いものが深い物と呼ばひ答えられますように。

85 今晚我々の中にはどのような渴きがあると考えられますか？我々、ペンテコステの人々我々はどこに入り込もうとしているのでしょうか？我々の中にはどのような渴きがあるのですか？私の中には？あなたの中には？神への聖い渴きを急がせないようにしましょう。

何年か前、この山の中に金があった時、ずいぶん前にある物語を読みました。それはいつも私の中に残っています。それはこのどこかに金鉱掘者がに居たと言っていました。そして金を探していたのです。彼は金持ちになると。そして彼は帰りながら考えていました、町に着いたら彼はどうなるのか、問題がいっぱいになりました。彼は言おうとしたのです、「明日それを、、そして、、私は」一日旅をして街に入って彼は金を持っていたのです。彼は袋いっぱいを持っていたのです。

86 彼には犬が居ました、、比べないでください、さて、その犬は聖霊によってしかしイメージを作っています一しかしこの犬。。。その世居るを通して、その金鉱掘者はベッドで寝ていました。そして考え始めたのです、「さて明日、すべての金を持っていく、そしていつも成りたかったものになる、いつも金持ちに成りたかった。素敵な物や何かをもし勝った。そしてそれからこの犬は吠え始めますそして敵が近づいて来ていたからです。そして彼はそこを出て言いました、「黙りなさい」そしてそれから犬は静かになりました。そしてそれ以来、ベッドに戻って、寝ようとしていました。そして犬は又始めたのです。鎖につながれて飛んでいました。そして彼はドアに行つてまた、「黙りなさい」!明日私は金持ちになるってことを知って欲しい」

でもその犬は又鳴き始めたのです。

87 そして終に、彼は凄くがっかりして、行ってショットガンを持ってきて、犬を撃ち殺してしまいました。彼は

「もうお前は必要がなくなるんだ。明日私は金持ちになる。明日私は金持ちになる」そして彼はコーナーにガンを引き、ドアから戻って寝に行きました。そしてその人を何日も追跡していた男が入り込んで彼を殺したのです。彼は金持ちではありませんでした。彼はその警告ブザーをとめてしまったのです、それは彼に命の危険を知らせようとしていたのです。

88 そして、兄弟、姉妹、あなた方は決してできない、あなたの心に聖い召命を急がせようしてはいけない、教会に加わることによって、信条を言う事によって、ある特定の組織に属する事によっては出来ないのです。唯一満足させるものがあります。それは人であるイエスキリスト。

「谷川の流れを慕う鹿のように、我が魂あなたを慕う、私の魂は生きる神に乾いています」あなた方の中にあるなにかは神の動きを見たいのです。あなた方の魂はそれに乾いているのです。そこまで届かないままで止めないでください。牧師に握手をすればいいとか教会に加わるあるい箱の組織に属さなければならぬと言わせないでください。聖い動きを殺さないでください。それはあなたに警告しています。その日はかならず来ます、道の最後まで来るときです。

89 我々の街にいる小さな婦人のように、彼女は言いました。。。ある小さな子がその教会に行つて、とても素敵な少女。そして彼女は以前通りに来ていました。長い髪でこの様な感じで下げていました、向いた玉ねぎの様な感じで。そして彼女の顔は、化粧は一切していませんでした。そしてこの少女は以前は彼女をからかっていたのです。「もし平たい頭の説教師がそこにいなかったら(私の事を言っています)「まともに見えたかもしれないけど、まるでアンティークショップから出てきたみたい」そしてオー彼女は本当に炭をすくってかけていました、毎回彼女がそのようにしているのを見たら」「私達の牧師は心が広い」と一致得ました。彼はその事を知っている、、、どうしてあなたはそんな風なの?それには何にも意味はないーどんな服装をすとかそういった事」意味があります!神の聖書がそう言っているからです。全ての言葉によって生きなければなりません。そしてこの小さな少女は彼女の言う事に全く注意を払わずに続けて行きました。彼女は今宣教師です。

90 さて、この、、この若い女性は、社会的な病気を受けて死にました。私の友人の一人は、防腐剤を彼女に入れたのです。彼女が死んだときに、彼は言っていました、彼女が死んだあと、彼はその薬のにおいが来ていたのです。彼女には社会的な病気という穴がありました。彼等は両親でさえ何が悪かったのか知りませんでした。そして死にました。しかし彼女が死ぬ前、日曜学校で押していました。そして彼女の小さな日曜学校のグループが皆来ました。彼等は彼女が天国に行けたかを知りたかったのです、天使たちが着て彼女を連れて行きました。そして彼女の牧師、、、外で煙草を吸って、病院の廊下を言ったり来たりしていました。そして彼等は皆、彼女が死ぬときに歌う予定にしていました。彼等は彼女が死ななければならぬと知っていました。医者が、彼女は死んでいると言ったのです。そして彼等は彼女を天使たちが閉まって連れて行くのを見ようと来たのです。

91 さて、全ての事が起こりました、彼女は現実に面した時、さて、彼女は忠実な教会のメンバーでした。日曜学校の先生で、素敵な大きな宗派の教会の忠実な教会メンバーでした。しかし彼女が苦しみ恥じ得た時、死が彼女に及んだ時。彼女の目が付きだして、言いました、「私は救われていない!」「失われている!牧師を連れて来て」と言ったのです。

彼は煙草を消して、入ってきて言いました、「これこれこれこれ、医者を呼んで注射を打ってもらおう」

彼女は、「注射なんていらぬ」「あなたは人々をあざみている、私は市にかけていて地獄に行く、そして私は救われていない、あなたが真理を告げる事をしなかつたから。グッドヒューの娘の所に行つて連れて来て彼女をここに、すぐに、彼女は正しい」

現実に面するまで待つのです。その聖なるチェックをとめようとしてはいけません。それを何か現在教育や二連式の銃弾などで撃ち放してはいけないのです。今晚聖霊の警告を聞いて下さいそれはあなたに警告しています。「私は道であり、真理であり、命である、誰も私によらないでは父の御許に行けぬ」そして彼はその言葉なのです。

頭を下げてしばらく祈りましょう。

92 皆さんがそれについて考えている間に、主イエスの言葉をもう一つ読みたいのです。イエス様はマタイ5章で言われました。「義に飢え乾いている者は幸いである」それはあなたの中にその渴きがある事さえが幸いな事なのです。

ある場所に来て、あなた自身のすべてのシステムは宗派主義と小さなカルトやクランによってそして小さな教会の命令(社会の様な)ロτζジに加わるなどなど、教会から教会へ、、、すべてが毒されてしまっていますね。悪魔は公害の水をかけてその中でイノシシのようにそこから出ようと、何が真実で、神の渴きを潤すのかをさえ知らない時、あなたの中に住む聖霊によって顕されているのが見えますか？

もしあなたが、もしあなたがその様に今晚、まだ、神に渴いているならば、

聴いて下さい。

血による泉があります

イマヌエルの欠陥によって

罪びとがその洪水の元に居て

全ての罪のシミを消すのです。

死にかけていた盗人がそれをよろこんでみたのです。

彼の時代のその泉

彼がどれ程悪いように見えても、

全ての私の罪は洗い清められ

信仰によって以来、その泉を見えています。

傷をいやすものとなり

愛によって贖う事が私のテーマになりました

そしてそれは私が死ぬまで続くのです。

93 もし今晚もっと神について知りたいという渴きを得たならば、もっと神に近づきたいと、頭を下げている間、手をここで上げて下さい、「祈ってください」と言ってください。オー神様、手が見えます。その地に放送が入っているところでも、東、北、西そして南、部屋の中に居る人たち、あなた方の手を牧師にあげて下さい、どこに居ても、あなたが望むように、神への渴きが何か。。。あるならば。聖い渴き、それに満足しないでください。

「オー」あなたは「ブラナム兄弟、私は叫び、霊の内で踊りました」と言います。

それをただ受けなくて下さい。いいえ、聖霊が充満にされてそれによって満足が来るまで待つのです。そしてこれらの喜びが叫びの鈴になり、又異言を語り、御霊の内に踊る事がやってきます。音楽によってする必要はありません。車で運転している時にさえなるのです。床を掃いている時にも、壁にくぎを打っている大工仕事の時にでも。どこに居ても言葉にならない喜びと栄光が、、、さて、祈りましょう。

94 親愛なる天のお父様、長く続いた今晚の小さなメツセージ。しかし親愛なる神様、あなたの聖霊が全ての心にその意味を届かせることとなりますように。この教会で今晚、何人もの人々がただ手を挙げました、廊下にも至る所で。彼等の為に祈ります、親愛なる神様。オー、神の物が彼等を満足させますように、それはキリストで栄光の希望、命の希望なのです、国全体にいる全ての人々に来ますように、カリフォルニアからニューヨークにいたるまで、朝早い所でも、(彼等はそこで聞いて居ます)ニューハンプシャー州でもそしてボストンそしてテキサスに下り、インディアナからカリフォルニアそして全土。

オー神様、これらの手を見て下さい。その下にあるものを見て下さい主よ。その心が飢え渴いています。

95 倒錯欺きの時代、悪魔が人々の目を閉じ、教会にただ加わらせ、そしてあなたがする必要のある事はそれだけだと言います。そして彼等は自分自身を見ているのです。そしてその方法で彼等がする事は彼等は世と同じようではなければならないのです、聖書がそういう時もし我々が世の物を愛しているならば神の愛は我々の内にさえないのです。

ただ考えてみて下さい、父よ、どれ程酷い倒錯なのでしょう、本当の真実の言葉を、彼等が「我々は聖書を信じているが、これは違う、これは信じない。これは他の徐台の為だと信じている。我々はこれはあれだ

と信じている」

ある宗派は彼等の心をその汚水溜めの中に曲げてしまったのです、イエス様が「これから一つの言葉を取り出すあるいは加える者があれば、命の書からあなたは取り去られる」と言っています。

親愛なる神様、裁きの時における、失望感を考えると、人々は良く聖く、聖い人生を送ったのです、教会に行き、彼等が出来る限り忠実に一でも失われているのです。

96 それらのパリサイ人の事を考えてみましょう、小さい時から御言葉によって訓練を受け、学校を通り全ての事。聖くならなければならないあるいは石打で死に至る。そしてイエス様は言われました、「あなた達は父悪魔の者」と

イスラエルがそこに行き、(そしてこれがペンテコステ派への警告となりますように主よ、この土地全土で)

預言者モーゼが、エジプトに来て髪の御言葉を成就し、夕暮れを彼等に齎しました。彼等は偉大な神の奇跡を見たのです、彼等はモーゼに従って、紅海を渡り洗礼を受け、荒野を取って、天使の食べ物を天からくるものを食べて、その後全ての御言葉を拒否したのです。カデシュ・バルネアからカデシュ・バルネアへと戻って来た時、約束の地からですが、こう言いました、「彼等は巨人のようだ。これは出来ない」神様が、「既にあなた方にその地を与えた」と言った時にです。

国境一イエス様は言われました「彼等の全てが死ぬ」彼等は神なしで死んでいます、彼等がこれら全ての事をしたにもかかわらずです。彼等はこれらの奇跡を見て楽しみ、ミリアムと共に沿岸を踊りながら上り下りしました、タンバリンを叩いて。。。そして2百万人の内3人だけが行けたのでした。

97 我々は、父親、その精子、細胞が男性からそして女性から来て一緒になる時の事を認識しています。そこには百万は死ぬのです。そこにはエジプトから2百万出て来て100万が居ました。二人ヨシュアとカレブが100万分の1の確率でその土地に入れたのです。

父よ、それを考える時、心配になります。この世今日、5億のクリスチャンが居ます、もし今晚あなたが来られたら500人。オー神様私達に神の言葉全てをおぼえてその記憶にたてますように。我々はそれを信じなければなりません、従わなければならないのです。そしてあなたが、「悔い改めよ、そしてあなた方全ての物が、イエスキリストの名によって洗礼を受ける事によって罪が許され、聖霊の賜物を受ける。その約束はあなたにも、あなたの子供達にも、そして貼られている者も、主を我が神と呼ぶもの全てに。。。

そして神様、あなたは今晚もまだ呼んでおられます。そしてその約束はあなたが呼び続けて下さる限り。そしていわゆる聖職者たちがそれらの人たちの心を曲げてしまったのです、教育、宗派の神学校、そして「ただ信じれば」という事に導いたことによって。悪魔さえも信じています。しかし彼は聖霊を受けることは出来ないのです。イスカリオテのユダは、そして残りの弟子達全員が、福音を宣べ伝えました。しかし聖霊を受けるときなつた時、彼は彼自身の本当の色を見せたのでした。

神様、その地の人々が今晚、敬虔がないならば、彼等は失われていることを認識しますように。今晚、彼等の魂があなたで満足させられますように。主よ、我々は彼等にあなたの御手の内に入る事を勧めています。彼等はあなたの者です、主よ。我々は御言葉に対してのみ責任があります。彼等が心から信じ、聖霊に満たされるように祈ります。イエスの聖名によって、アーメン

愛してる、愛してる、

彼が初めに愛してくれたから

私の救いをカルバリーの木の上

買ってくださいました。

98 オー彼があなたを満足させましたか？オー何と素晴らしい。全身全霊で彼を愛していますか？さて、御言葉は時々、切っているかも知れません。しかし御霊の内で歌わせて区d祭、さて、我々一人一人が今、あなたのトン理に座っている兄弟と握手しましょう、姉妹、神の祝福がありますように、旅人」と言ってください。歌が始まる前に。

愛してる 愛してる

初めに彼が愛してくれたから、
そしてカルバリーの木の上で
私の救いを買ってくれた。

さて、お互いに握手をしました。目を閉じて御霊の内に歌います、手を彼に向かってあげて下さい。

愛してる、愛してる

初めに彼が愛してくれたから
そしてカルバリーの木の上で
私の救いを買ってくれた。

オーイエス様は素晴らしいですね？

素晴らしい 素晴らしい、イエス様

霊妙なる議士、平和の君、

全能の神なる主：

私をすくい、 守り、

全ての罪と恥から

素晴らしい私の贖い主 彼の名を誉めよ

素晴らしい 素晴らしい イエス様

霊妙なる議士 平和の君

全能の神なる主：

私をすくい 守り

全ての罪と恥から

素晴らしい私の贖い主

彼の名を誉めよ！

99 オー、キリストとのあなた自身の経験について情熱的ですか？彼は素晴らしいでしょね？

彼で満足ですね？

嘗ては失われていたが今は見つけられた

全ての糾弾から自由になり

イエスは自由を与える

そして完全なすくい

私をすくい、守り

全ての罪と恥から

素晴らしい私の贖い主 彼の名を誉めよ！

オー素晴らしい 素晴らしい イエス様

霊妙なる議士 平和の君

全能の神なる主

私をすくい 守り

全ての罪と恥から

素晴らしい私の贖い主 彼の名を誉めよ!

100 それが聖書的だと信じますか?聖書に「手を叩き主に向かって喜びの声を上げよ」とあります。

ご存知のように私はいつも音楽を演奏したかったのです。私の娘のリベカはピアノを取りました。

息子はトランペットを取りました。しかし私は10弦の楽器を学びました。

オー素晴らしい 素晴らしい イエス様

靈妙なる議士 平和の君

全能の神なる主

私をすくい 守り

全ての罪と恥から

素晴らしい私の贖い主 彼の名を誉めよ!

彼を愛していますか?

我々は光の中を美しい光の中を歩む、

憐れみのしずくが来る場所は輝く:

昼から夜まで我々の周りで輝く

イエス様 世の光

我々はその光の中を歩む

何て美しい光

憐れみの眩しい光からくる

昼から夜まで我々の周りで輝く

イエス様 世の光。

101 (ハミング) あなたの持つすべての物で主を誉めよ(ハミング)

聖者が行進していくとき

聖者が行進していくとき

主よ私もその列に居たい

聖者が行進していくとき

オー全ての主に彼等が冠を被す時

全ての主に冠を被す時

主よ私もその列に居たい

全ての主に冠を被す時

太陽が輝きを辞める時

太陽が輝きを辞める時

主よ私もその列に居たい

太陽が輝きを辞める時

それが好きですか?さてあなたの足が改修したのかどうかと思っています。そこではもう世の為にはダンスをしないのです。分かります。主の為に足を鳴らしましょう、主に向かって。あなたの手は改宗されましたか—もう何も盗みませんね?

あなたの唇は改宗されました—もう嘘をつきませんね?あなたの頭に宗教を入れ込まないでください、すべてをそれだけです!体全外が必要なのです!その通りです。さて、足踏みをしましょう。

聖者が行進していくとき

聖者が行進していくとき

主よ私もその列に居たい

聖者が行進していくとき

聖者が行進していくとき

聖者が行進していくとき

主よ私もその列に居たい

聖者が行進していくとき

今手を挙げましょう

聖者が行進していくとき

聖者が行進していくとき

オー主よ私もその列に居たい

全ての主に冠をかぶせる時

全ての主に冠をかぶせる時

オー主よ私もその列に居たい

全ての主に冠をかぶせる時

102 主を愛していますか?

そしたら光の中を歩くのです。

(主は光、分かりますね)

それは美しい光

憐れみのしずくから来る

眩しい輝き

昼から夜まで我々の周りで輝く

イエス様 世の光。

イエスさまが世の光だと信じますか?信じますか?パウロは、「歌う時、御霊の内でも歌い。礼拝するとき、御霊の内でも礼拝する」分かりますね。何でもあなたがするならば、すべてその御霊の内です。それが正しいのです。そしてその御霊が命の言葉をム垂らすのです。そうではないですか?その通りですよ。

全てあなた方光の聖者は宣言する
 イエスが世の光だと
 恵みと憐れみは彼の名の中に
 イエス様、世の光
 そして我々は何をするのか？
 我々は光の中を美しい光の中を歩む
 憐れみのしずくから来る輝きの中で
 昼から夜まで我々の周りで輝く
 イエス様、世の光。

103 ミュージシャンの皆さん混乱させてごめんなさい、ただ続けて行きたかった。賛美する以上の事は知りません。それが我々がする事です。はい。この機会を感謝しています、マック兄弟、来てあなたの教会でここであなたと交わり全てのこれらの素晴らしい人々とも交わって感謝しています。そしてあなた方の手を聖霊のバプテスマの為にあげられました、ここでマック牧師に会う事になると信頼していますアルは他の人たち、ここの部屋の一つの戻ります。そしてただ覚えておいてください、神様がその言葉を初めに語られたとき、そして「そこに在れ」と言われて、そこに在る必要がありました。そして彼は「義に飢え乾いている者は幸いである、満たされるようになるであろう」と言われました。分かりますね。それは起こらねばならないのです。あなたの牧師をここに尋ねて来て下さいそして彼の隣に、彼が福音を宣べ伝えるので立ってください。

104 さて、良き古い歌と一緒にもう一度歌いましょう、それが大好きなんです。我々は光の中を歩む。イエス様は言われました。「私は光である」そしてあなたは彼の内にいますね。どのように彼に入ったのですか？彼に加わったのですか？いいえ。握手しましたか？いいえ、水の洗礼？いいえ。一つの御霊によって我々は全員一つの体に洗礼されたのです、それはキリストの体です。そしてその体の中で9つの霊的な賜物があります、地元の教会を通して。その使徒的な、もし私がそれを知ってさえいれば、。そうなのです。。。さて、

我々は光の中に居続ける。
 その美しい光の中に
 憐れみのしずくがある場所で輝く
 昼から夜まで我々の周りで輝く
 イエス様 世の光。



www.messagehub.info

伝道者
 ウィリアム・マリオン・ブランナム
 "...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7